

(様式第9)

広大病医事第11-5号
平成23年

厚生労働大臣

殿

開設者名 広島大学病院
病院長 茶山

広島大学病院の業務に関する報告について

標記について、医療法（昭和23年法律第205号）第12条の3の規定に基づき、平成22年度の業務に関して報告します。

記

- 1 高度の医療の提供の実績 → 別紙参照(様式第10)
- 2 高度の医療技術の開発及び評価の実績 → 別紙参照(様式第11)
- 3 高度の医療に関する研修の実績

研修医の人数	123人
--------	------

(注) 前年度の研修医の実数を記入すること。

- 4 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法
→ 別紙参照(様式第12)
- 5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
- 6 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績
→ 別紙参照(様式第13)

7 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職種	常勤	非常勤	合計	職種	員数	職種	員数
医師	498人	9.5人	507.5人	看護補助者	0人	診療エックス線技師	0人
歯科医師	204人	0人	204人	理学療法士	14人	臨床検査技師	57人
薬剤師	52人	0人	52人	作業療法士	5人	衛生検査技師	0人
保健師	0人	0人	0人	視能訓練士	6人	その他	0人
助産師	18人	0人	18人	義肢装具士	0人	あん摩マッサージ指圧師	0人
看護師	730人	24.6人	754.6人	臨床工学技士	14人	医療社会事業従事者	5人
准看護師	0人	0人	0人	栄養士	9人	その他の技術員	4人
歯科衛生士	17人	0人	17人	歯科技工士	7人	事務職員	304.4人
管理栄養士	10人	0人	10人	診療放射線技師	33人	その他の職員	230.4人

- (注) 1 報告を行う当該年度の10月1日現在の員数を記入すること。
2 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。
3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下2位を切り捨て、小数点以下1位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

8 入院患者、外来患者及び調剤の数

歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科の入院患者及び外来患者の数

	歯科等以外	歯科等	合計
1日当たり平均入院患者数	615.8人	20.7人	636.5人
1日当たり平均外来患者数	1743.4人	529.6人	2,273人
1日当たり平均調剤数			1,445剤

- (注) 1 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療科を受診した患者数を記入すること。
2 入院患者数は、年間の各科別の入院患者延数(毎日の24時現在の在院患者数の合計)を曆日で除した数を記入すること。
3 外来患者数は、年間の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。
4 調剤数は、年間の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ曆日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。

(様式第10)

高度の医療の提供の実績

1 承認を受けている先進医療の種類(注1)及び取扱患者数

(注1) 「先進医療の種類」欄には、厚生労働大臣の定める先進医療及び施設基準(平成二十年厚生労働省告示第百二十九号)第二各号に掲げる先進医療について記入すること。

(注2) 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第10)

高度の医療の提供の実績

2 承認を受けている先進医療の種類(注1)及び取扱患者数

先進医療の種類	取扱患者数
パクリタキセル静脈内投与、カルボプラチニン静脈内投与及びベバシズマブ静脈内投与の併用療法(これらを三週間に一回投与するものに限る。)並びにベバシズマブ静脈内投与(三週間に一回投与するものに限る。)による維持療法 再発卵巣がん、卵管がん又は原発性腹膜がん	0人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人

(注1) 「先進医療の種類」欄には、厚生労働大臣の定める先進医療及び施設基準(平成二十年厚生労働省告示第百二十九号)第三各号に掲げる先進医療について記入すること。

(注2) 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第10)

高度の医療の提供の実績

3 その他の高度の医療

医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要 実績なし		
当該医療技術の概要		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		

(注) 当該医療機関において高度の医療と判断するものが他にあれば、前年度の実績を記入すること。

高度の医療の提供の実績

4 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾 患 名	取扱患者数	疾 患 名	取扱患者数
・ベーチェット病	62人	・膿疱性乾癥	6人
・多発性硬化症	81人	・広範脊柱管狭窄症	6人
・重症筋無力症	49人	・原発性胆汁性肝硬変	59人
・全身性エリテマトーデス	239人	・重症急性胰炎	8人
・スモン	6人	・特発性大腿骨頭壞死症	107人
・再生不良性貧血	63人	・混合性結合組織病	22人
・サルコイドーシス	52人	・原発性免疫不全症候群	22人
・筋萎縮性側索硬化症	16人	・特発性間質性肺炎	23人
・強皮症、皮膚筋炎及び多発性筋炎	133人	・網膜色素変性症	16人
・特発性血小板減少性紫斑病	122人	・プリオン病	1人
・結節性動脈周囲炎	15人	・肺動脈性肺高血圧症	9人
・潰瘍性大腸炎	349人	・神経線維腫症	29人
・大動脈炎症候群	17人	・亜急性硬化性全脳炎	0人
・ビュルガー病	42人	・バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	3人
・天疱瘡	30人	・慢性血栓塞栓性肺高血圧症	0人
・脊髄小脳変性症	78人	・ライソーム病	7人
・クローン病	248人	・副腎白質ジストロフィー	0人
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	10人	・家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	1人
・悪性関節リウマチ	11人	・脊髄性筋委縮症	6人
・パーキンソン病関連疾患(進行性核上性麻痺、 大脳皮質基底核変性症及びパーキンソン病)	153人	・球脊髄性筋委縮症	0人
		・慢性炎症性脱髓性多発神経炎	12人
・アミロイドーシス	11人	・肥大型心筋症	0人
・後縦靭帯骨化症	45人	・拘束型心筋症	0人
・ハンチントン病	1人	・ミコンドリア病	4人
・モヤモヤ病(ウィルス動脈輪閉塞症)	34人	・リンパ脈管筋腫症(LAM)	4人
・ウェグナー肉芽腫症	6人	・重症多形滲出性紅斑(急性期)	1人
・特発性拡張型(うつ血型)心筋症	41人	・黄色靭帯骨化症	4人
・多系統萎縮症(線条体黒質変性症、オリーブ橋 小脳萎縮症及びシャイ・ドレーガー症候群)	18人	・間脳下垂体機能障害 (PRL分泌異常症、ゴナドトロピン分泌異常症、ADH分泌異常症、下垂体性TSH分泌異常症、クッシング病、先端巨大症、下垂体機能低下症)	213人
・表皮水泡症(接合部型及び栄養障害型)	3人		

(注) 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第10)

高度の医療の提供の実績

⁵ 健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算定方法に先進医療から採り入れられた医療技術

(注)「施設基準等の種類」欄には、業務報告を行う3年前の4月以降に、健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算定方法(平成六年厚生省告示第五十四号)に先進医療(当該病院において提供していたものに限る。)から採り入れられた医療技術について記入すること。

6 病理・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	① 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 2. 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度	1週間に1~2回程度 1ヵ月に7回程度
部 檢 の 状 況	部検症例数 58例 / 部検率 11.2%

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又委託元
糖尿病患者の血糖コントロールに影響を及ぼす精神的健康と家族機能	佐伯 俊成	総合診療科	1,400,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
B型肝炎の核酸アナログ薬治療における治療中止基準の作成と治療中止を目指したインターフェロン治療の有用性に関する研究	柘植 雅貴	消化器・代謝内科	2,000,000	厚生労働省科学研究費補助金 補助委員会
B型肝炎の母子感染および水平感染の把握とワクチン戦略の再構築に関する研究	茶山 一彰	消化器・代謝内科	1,500,000	厚生労働省科学研究費補助金 補助委員会
C型肝炎における新規治療法に関する研究	今村 道雄	消化器・代謝内科	1,500,000	厚生労働省科学研究費補助金 補助委員会
C型慢性肝炎に対するIPN治療におけるIL28B多型とコア領域異変	今村 道雄	消化器・代謝内科	1,400,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
ウイルス性肝炎における最新の治療法の標準化を目指す研究	茶山 一彰	消化器・代謝内科	2,500,000	厚生労働省科学研究費補助金 補助委員会
ウイルス性肝炎の病態に応じたウイルス側因子の解明と治療応用	今村 道雄	消化器・代謝内科	2,700,000	厚生労働省科学研究費補助金 補助委員会
主にアジアに蔓延するウイルス性肝疾患の制御に資する為の日米合作の肝炎ウイルス基礎研究	茶山 一彰	消化器・代謝内科	2,000,000	厚生労働省科学研究費補助金 補助委員会
肝炎に関する全国規模のデータベース構築に関する研究	高橋 祥一	消化器・代謝内科	2,000,000	厚生労働省科学研究費補助金 補助委員会
がん生物像を規定するがん組織微小環境に関する研究	北台 靖彦	消化器・代謝内科	1,200,000	独立行政法人国立がん研究センター 補助委員会
進行・再発肝細胞に対する動注化学療法と分子標的薬併用による新規治療法の確立を目指した臨床試験(PHASE III)ならびに効果を予測するbiomarkerの探索研究	相方 浩	消化器・代謝内科	1,000,000	厚生労働省科学研究費補助金 補助委員会
大腸癌におけるペバシズマブの耐性機序の解明とその克服	北台 靖彦	消化器・代謝内科	300,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
ヒト肝細胞キメラマウスを用いた治療抵抗性の肝炎に関する研究	茶山 一彰	消化器・代謝内科	75,366,000	厚生労働省科学研究費補助金 補助委員会
ヒトの肝臓を主座とする遺伝性疾病を有するマウスモデルの創生	茶山 一彰	消化器・代謝内科	2,200,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
ヒト肝細胞キメラマウスC型肝炎モデルでのVE-SIRNA/CMの有用性の研究	茶山 一彰	消化器・代謝内科	3,000,000	独立行政法人医薬基盤研究所 補助委員会
ヒト肝細胞キメラマウスと超高密度アレイによる肝臓の網羅的トランスクリプトーム解析	茶山 一彰	消化器・代謝内科	3,100,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
骨髄由来間葉系幹細胞による大腸癌転移促進機構の解析	北台 靖彦	消化器・代謝内科	700,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
選択的除菌治療のための未分化型胃癌発症高危険群同定法の確立	伊藤 公訓	消化器・代謝内科	200,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
大腸腫瘍に対するNBI拡大所見分類の世界コンセンサス確立に関する研究	田中 信治	消化器・代謝内科	1,140,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
突発性肺線維症急性増悪及び薬剤性肺障害に関する日本人特異的遺伝素因に関する研究	服部 登	呼吸器内科	700,000	厚生労働省科学研究費補助金 補助委員会
気管支喘息・間質性肺炎モデルマウスにおける亜鉛キレート剤の効果の検討	岩本 博志	呼吸器内科	600,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
銀の道で結ぶがん医療人養成コンソーシアム(中国地方中山間地のがん医療均てん化を目指す)	河野 修興	呼吸器内科	41,456,000	文部科学省 補助委員会
難治性呼吸器疾患に対する経気道的粉末製剤投与による核酸治療及び分子標的治療の開発	服部 登	呼吸器内科	6,200,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
肺癌の人種的な差異の解明と新たな治療戦略の開発	石川 誠久	呼吸器内科	700,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
肺機能的画像を用いた肺癌に対する高精度放射線治療計画法の開発	木村 智樹	呼吸器内科	1,490,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又委託元
プロテオミクス技術を基盤としたインスリン抵抗性と糖代謝障害の分子機構解明	浅野 知一郎	内分秘・糖尿病内科	6,480,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
プロリン異性化酵素による脂肪細胞の分化制御機構解明と抗肥満薬開発への応用	浅野 知一郎	内分秘・糖尿病内科	1,800,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
活性酸素応答ホスファターゼに連関した細胞シグナル制御機構	浅野 知一郎	内分秘・糖尿病内科	2,000,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
日系米人における心血管イベント発症予知因子の日本人への応用	山根 公則	内分秘・糖尿病内科	2,600,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
①難病ネットワークの構築に関する研究②小児難病ネットワークの構築に関する研究	松本 昌泰	脳神経内科	11,103,000	厚生労働省・広島県・広島市 補委
Lewy小体のコアを構成するSynphilin-1の分解および凝集機構の解析	高橋 哲也	脳神経内科	1,200,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
一過性脳虚血発作(TIA)の診断基準の再検討、ならびにわが国の医療環境に則した適切な診断・治療システムの確立に関する研究	松本 昌泰	脳神経内科	700,000	厚生労働省科学研究費補助金 補委
ケミカルシャペロンを活用した難治性神経疾患の新規治療戦略の構築	田中 茂	脳神経内科	500,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
動脈硬化の多角的評価による脳卒中個別化治療開発に関する研究	松本 昌泰	脳神経内科	800,000	厚生労働省科学研究費補助金 補委
保健指導を中心とした地域における脳卒中及び心筋梗塞の再発予防システムとエビデンス構築に関する研究	森山 美智子	脳神経内科	3,500,000	厚生労働省科学研究費補助金 補委
看護師と医療保険者の役割機能拡大による新たな慢性疾患ケア提供モデルの構築	森山 美知子	脳神経内科	5,700,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
重症化予防に重点をおいた慢性疾患ケア提供モデルの構築	森山 美知子	脳神経内科	1,000,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
神経突起伸長・生存・分化を促進するGPR6の虚血脳における機能解析と治療への応用	田中 茂	脳神経内科	1,000,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
神経難病患者在宅医療支援事業	松本 昌泰	脳神経内科	694,000	厚生労働省 補委
人工無重力下で大量培養した間葉系幹細胞による虚血性損傷脳治療法の最適化	松本 昌泰	脳神経内科	4,100,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
多列CTを用いた冠動脈プラークの性状判定と冠動脈イベント発症との関連についての多施設・前向き追跡調査	木原 康樹	循環器内科	26,231,000	厚生労働省科学研究費補助金 補委
糖尿病患者における心血管イベント発症に関する後ろ向きコホートに関する研究	吉橋 正生	循環器内科	250,000	厚生労働省科学研究費補助金 補委
日本人糖尿病合併冠動脈疾患患者において積極的脂質低下・降圧療法の妥当性を問うランダム化臨床試験および観察研究	東 幸仁	循環器内科	3,000,000	厚生労働省科学研究費補助金 補委
メタボリックシンドロームリスク疾患の抗体検査薬の開発	吉橋 正生	循環器内科	4,000,000	文部科学省 補委
梗塞性心臓血管疾患リスク患者の早期スクリーニングのための口腔衛生指標の開発	東 幸仁	循環器内科	300,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
磁気で力を測る:指タップ力計測法の提案とバーキンソン病診断支援システムの開発	吉橋 正生	循環器内科	500,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
神経剤の循環器系における非コリン性毒性作用の解析	吉橋 正生	循環器内科	300,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
動脈硬化のDNA損傷・修復機構連関に基づく新規診断法の開発	石田 万里	循環器内科	1,600,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
動脈硬化評価のための血管機能総合診断システムの構築	東 幸仁	循環器内科	1,300,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
分子生物学と医工学を用いた大動脈瘤病態への新規アプローチ	吉橋 正生	循環器内科	1,450,000	文部科学省科学研究費補助金 補委

小計25

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又委託元
QOL向上のための、主に精神、心理、社会、スピリチュアルな側面からの患者・家族支援プログラムに関する研究	岡村 仁	精神科	3,000,000	厚生労働省科学研究費補助金 補委
うつ病の自己認知の神経基盤に関する脳機能画像解析研究	岡本 泰昌	精神科	1,300,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
がん医療に資する心のケアに携る医療従事者の育成に関する研究	岡村 仁	精神科	1,000,000	独立行政法人国立がん研究センター 補委
がん患者に対するグループファシリテーター介入の評価尺度の開発	岡村 仁	精神科	100,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
気分障害の神経病理学に基づく分類を目指した脳脊液の解明	山下 英尚	精神科	3,500,000	厚生労働省科学研究費補助金 補委
クロマチン構造の制御に基づいた新たなPTSD治療戦略の開発	森信 繁	精神科	29,458,000	独立行政法人科学技術振興機構 補委
スペイン・ダイナミクスの障害を基盤とした難治性うつ病の病態解明と新規治療法開発	森信 繁	精神科	800,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
精神療法の有効性の確立と普及に関する研究	岡本 泰昌	精神科	1,000,000	厚生労働省科学研究費補助金 補委
気分障害の治療システムの開発と検証に関する研究	岡本 泰昌	精神科	850,000	独立行政法人 国立精神・神経医療研究センター 補委
気分障害の病態解明と診断治療法の開発に関する研究	岡本 泰昌	精神科	2,000,000	独立行政法人 国立精神・神経医療研究センター 補委
情動一認知機能制御の脳内基盤とその障害に関する脳機能画像解析研究	山脇 成人	精神科	5,600,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
身体合併症ケア能力強化のための精神科看護師実践プログラムの開発とその評価	岡村 仁	精神科	50,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
摂食障害における認知障害メカニズム及び認知行動療法に関する脳機能画像研究	三宅 典恵	精神科	950,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
難治性うつ病の病態機序の解明と新規診断法の開発に関する基礎・臨床的研究	山脇 成人	精神科	63,185,200	独立行政法人科学技術振興機構 補委
脳画像解析法を用いた難治性うつ病の病態解明と新規診断法の開発	岡本 泰昌	精神科	43,709,900	独立行政法人科学技術振興機構 補委
Shwachman-diamond症候群の効果的診断法の確立に関する研究	小林 正夫	小児科	1,000,000	厚生労働省科学研究費補助金 補委
外胚葉形成不全免疫不全症の実態調査と治療ガイドラインの作成	小林 正夫	小児科	1,000,000	厚生労働省科学研究費補助金 補委
原発性免疫不全症候群に関する調査研究	小林 正夫	小児科	1,500,000	厚生労働省科学研究費補助金 補委
治療の実施に関する研究 [L-アルギニン]	但馬 剛	小児科	1,000,000	厚生労働省科学研究費補助金 補委
ヒト造血幹細胞の骨髄生産促進機構の解析	大野 令央義	小児科	1,000,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
高ロイシン血症例における分枝鎖 α -ケト酸脱水素酵素のチアミン反応性に関する研究	但馬 剛	小児科	1,000,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
食細胞異常症のヒト化マウス作製と病態解析・治療開発への応用	小林 正夫	小児科	1,800,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
魅力ある臨床研修プログラム構築支援事業	小林 正夫	小児科	2,700,000	広島県 補委
ゲノミクスとセロミクスを用いた神経芽腫・肝芽腫の発生機序解明と分子標的療法の創出	増山 英三	小児外科	7,400,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
小児悪性固形腫瘍領域における体系的な臨床試験実験に基づく適応外医薬品の臨床導入の妥当性検討に関する研究	増山 英三	小児外科	1,500,000	厚生労働省科学研究費補助金 補委

小計25

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又委託元
セロミクスを応用した神経芽腫の分化関連因子の解析と治療開発	亀井 尚美	小児外科	1,900,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
母子コホート研究による成育疾患等の病態解明に関する研究	檜山 英三	小児外科	4,000,000	厚生労働省科学研究費補助金 補委
日本小児肝がんグループによる小児肝がんの発生動向調査と国際共同研究基盤整備	檜山 英三	小児外科	5,740,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
日本小児肝がんスタディグループの新たな治療戦略のための分子基盤の構築	上松 淳 新	小児外科	9,200,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
CD47-SIRPシグナル制御による移植抗原反応性T細胞・B細胞性免疫応答の抑制	大段 秀樹	消化器外科	3,500,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
Death receptorを標的とした胆管細胞癌・混合型肝癌の新規NK細胞療法	天野 真暢	消化器外科	3,300,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
DNA損傷修復蛋白を分子標的とした食道癌に対する新規化学放射線治療法の開発	檜原 淳	消化器外科	1,950,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
国内外科手術成績を基礎とした経口抗がん剤による治療切除大腸癌術後補助療法の確立	岡島 正純	消化器外科	1,000,000	厚生労働省科学研究費補助金 補委
自然免疫細胞リモデリングによるウイルス性肝炎の新規治療法の開発	大段 秀樹	消化器外科	30,600,000	厚生労働省科学研究費補助金 補委
ヒト組織・細胞の研究資源としての高度化と公共ヒト組織・細胞バンクシステムの利用促進に関する研究	大段 秀樹	消化器外科	1,500,000	厚生労働省科学研究費補助金 補委
安全な内視鏡外科手術を目指したマルチカメラ・モニタリングシステムの開発	恵木 浩之	消化器外科	1,260,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
胃がん幹細胞の単離と新規マーカーの同定及びWnt非β-カテニン経路による制御機構	山本 英喜	消化器外科	1,260,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
胃癌幹細胞におけるWntシグナル機構の解明と制癌療法への応用	田邊 和照	消化器外科	1,800,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
肝移植後免疫クロストークから発想した増殖性NKT細胞による新規抗HCV療法の開発	大段 秀樹	消化器外科	1,500,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
肝虚血再灌流障害に対する分子細胞標的治療法の開発	田代 裕尊	消化器外科	1,100,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
肝細胞癌の浸潤転移に対する新規分子標的治療法の開発	小林 剛	消化器外科	1,000,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
消化管術後におけるIL-22産生ナチュラルキラー細胞の機能解析と臨床的意義	徳本 慎昭	消化器外科	1,800,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
信頼性の確率したGal完全ノックアウトマウスを用いたブタ・サル間異種腎・胰島移植	大段 秀樹	消化器外科	500,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
新たな分子標的薬の開発:SELEX法を用いたEGFに対するRNAアブターの創製	浜井 洋一	消化器外科	1,700,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
新規大腸癌転移マウスモデル実験系の構築と臓器特異的転移関連バイオマークーの同定	檜井 孝夫	消化器外科	7,100,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
人工多能性幹細胞由来の腸上皮細胞株の樹立と大腸癌幹細胞モデルの構築	檜井 孝夫	消化器外科	1,800,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
制御性肝類洞内皮細胞を用いた直接及び間接認識T細胞性拒絶の同時制御法の開発	尾上 隆司	消化器外科	950,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
生体肝移植ドナーの非侵襲的適応評価法の開発—連続波長式近赤外生体分光法を用いて—	大下 彰彦	消化器外科	900,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
腹腔鏡手術は低侵襲か?—炭酸ガス気腹による細胞機能変化の分子生物学的解析—	岡島 正純	消化器外科	1,000,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
旗臍毒性疾患におけるテロメア・テロメラーゼ活性化機構の解析と分子標的療法の確立	村上 義昭	消化器外科	800,000	文部科学省科学研究費補助金 補委

小計25

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又委託元
脊髄障害防止の観点からみた胸部下行・胸腹部大動脈瘤外科治療ないしはステントグラフト治療体系の確立	末田 泰二郎	心臓血管外科	400,000	補委 厚生労働省科学研究費補助金
拍動流体外循環と肋間動脈圧モニターによる胸腹部大動脈瘤の対麻痺予防	末田 泰二郎	心臓血管外科	700,000	補委 文部科学省科学研究費補助金
慢性心房細動の術中簡易電気生理診断法の確立と内視鏡等を含む低侵襲術式の開発	今井 克彦	心臓血管外科	550,000	補委 文部科学省科学研究費補助金
ビデオマススコープによるEGFR遺伝子変異の単一細胞レベル超高感度検出法の開発	岡田 守人	呼吸器外科	1,500,000	補委 文部科学省科学研究費補助金
ビデオマススコープ法による抗癌剤耐性メカニズムの解明	津谷 康大	呼吸器外科	1,700,000	補委 文部科学省科学研究費補助金
ポリコーム蛋白複合体による乳癌ホルモンレセプター発現調節機序の解明	池田 拓広	呼吸器外科	1,800,000	補委 文部科学省科学研究費補助金
抹消小型非小細胞肺がんに対する縮小手術の有用性を検証する研究	岡田 守人	呼吸器外科	2,000,000	補委 厚生労働省科学研究費補助金
リアルタイム細胞分子動態解析法による肺がんの低酸素バイオロジーの解明	宮田 義浩	呼吸器外科	1,600,000	補委 文部科学省科学研究費補助金
呼吸性悪性腫瘍に対する標準治療確立のための多施設共同研究	岡田 守人	呼吸器外科	900,000	補委 独立行政法人国立がん研究センター
重要課題解決型研究等の推進 アスペスト関連疾患への総括的取り組み	岡田 守人	呼吸器外科	10,450,000	補委 文部科学省
小型肺腺癌における悪性化を規定する新規遺伝子の網羅的解析	岡田 守人	呼吸器外科	4,200,000	補委 文部科学省科学研究費補助金
悪性神経膠腫に対するTemozolomideの治療効果を増強した標準治療確立に関する研究	杉山 一彦	脳神経外科	400,000	補委 厚生労働省科学研究費補助金
グリオーマにおけるEGFR阻害剤の耐性克服	山崎 文之	脳神経外科	2,300,000	補委 文部科学省科学研究費補助金
中心体過剰複製・染色体不安定性の誘導による悪性グリオーマの放射線増感機序の解明	栗栖 薫	脳神経外科	1,530,000	補委 文部科学省科学研究費補助金
microRNAを用いた変形性関節症の治療戦略	越智 光夫	整形外科	1,400,000	補委 文部科学省科学研究費補助金
miRNA制御による損傷脊髄の再生	中西 一義	整形外科	1,300,000	補委 文部科学省科学研究費補助金
高齢者のバランス運動学習における脳内シナプス修飾に関する実験動物学的研究	出家 正隆	整形外科	100,000	補委 文部科学省科学研究費補助金
テロメラーゼ阻害剤封入磁性体リポソームと外磁場による骨・軟部肉腫ターゲット治療	松尾 俊宏	整形外科	1,200,000	補委 文部科学省科学研究費補助金
膝痛患者に対する3.0テスラMRIを用いての高精度画像診断技術の確立と膝痛の増悪因子の解明に関する研究	越智 光夫	整形外科	14,170,000	補委 厚生労働省科学研究費補助金
関節炎マウスにおける合成microRNA投与による関節炎治療効果	中佐 智幸	整形外科	1,000,000	補委 文部科学省科学研究費補助金
血管閉塞による新しい抗腫瘍療法の開発	出家 正隆	整形外科	1,200,000	補委 文部科学省科学研究費補助金
骨軟骨損傷に対する新規治療法の研究開発	越智 光夫	整形外科	935,000	補委 沖縄県
酸化ストレス制御による椎間板のアンチエイジング	田中 健弘	整形外科	800,000	補委 文部科学省科学研究費補助金
磁性化前駆・幹細胞と外磁場装置による血管再生を介した組織再生への戦略的研究	越智 光夫	整形外科	12,100,000	補委 文部科学省科学研究費補助金
神経・血管ニッヂ構築による脊髄再生	亀井 直輔	整形外科	1,200,000	補委 文部科学省科学研究費補助金

小計25

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又委託元
多血小板血漿を用いた細胞増殖因子の標的治療による骨再生	下瀬 省二	整形外科	1,600,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
転移性骨腫瘍に対する次世代ビスフォスフォネートを用いた磁気ターゲッティング療法	久保 忠彦	整形外科	1,200,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
変形性膝関節症に対する再生医療の確率-Wnt刺激による軟骨再生の促進-	安達 伸生	整形外科	1,000,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
アトピー性皮膚炎のかゆみの解明と治療の標準化に関する研究	秀 道広	皮膚科	1,650,000	厚生労働省科学研究費補助金 補委
アレルギー疾患の全国全年齢有症率および治療ガイドライン普及効果等疫学調査に基づく発症要因・医療体制評価に関する研究	秀 道広	皮膚科	1,500,000	厚生労働省科学研究費補助金 補委
トランスジェニックカイコを用いた応用技術の開発	秀 道広	皮膚科	2,000,000	文部科学省 補委
汗アレルギーの抗原解析と簡易診断法の開発	三原 祥嗣	皮膚科	1,700,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
摘脾異常による肥満細胞活性化機序と慢性荨麻疹の病態解析	高萩 俊輔	皮膚科	2,100,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
表面プラズモン共鳴による細胞機能センサーを用いた次世代アレルギー診断法の開発	秀 道広	皮膚科	900,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
CAST法による前立腺癌の分泌・膜蛋白検索と診断・治療への応用	松原 昭郎	泌尿器科	1,600,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
ヒト末梢血CD133陽性細胞移植とアルギン酸シートによる新たな陰茎海綿体神経再生	井上 省吾	泌尿器科	2,700,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
原爆被爆者における水晶体混濁の経時的变化量と被爆線量との関連	横山 知子	眼科	500,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
高速カメラによる角膜硬性のセンシング	木内 良明	眼科	350,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
マイクロビーズELISAシステムを用いたスギ花粉症分子診断法の開発	平川 勝洋	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	2,000,000	文部科学省 補委
感覚細胞、神経血管系修復による加齢性内耳障害の予防、治療法開発の分子生物学的研究	工田 昌也	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	1,100,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
自然免疫応答からみた好酸球性副鼻腔炎の病態と一酸化窒素産生機構の解析	竹野 幸夫	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	1,500,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
64列MDCTにおける検出能改善とさらなる線量低減技術の開発	栗井 和夫	放射線診断科	200,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
低管電圧あるいは複数電圧を用いた腹部造影CTにおけるX線被曝と造影剂量の低減	栗井 和夫	放射線診断科	1,658,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
がん治療のための革新的新技術の開発及び臨床応用に関する総合的な研究	永田 靖	放射線治療科	2,400,000	厚生労働省科学研究費補助金 補委
がんの診療科データベースとJapanese National Cancer Database(JNCDB)の運用と構築	権丈 雅浩	放射線治療科	400,000	厚生労働省科学研究費補助金 補委
高精度治療技術による低リスク高線量放射線治療に関する臨床研究	永田 靖	放射線治療科	250,000	厚生労働省科学研究費補助金 補委
ポリマーゲル線量計を用いた高精度放射線治療線量分布検証システムの開発	村上 祐司	放射線治療科	3,062,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
画像導導放射線治療システムを用いた最新体幹部定位照射法と強度変調照射法との開発	永田 靖	放射線治療科	4,600,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
放射線治療を含む標準治療確立のための多施設共同研究	永田 靖	放射線治療科	1,000,000	独立行政法人国立がん研究センター 補委
基幹病院等との連携による研修システム事業	工藤 美樹	産婦人科	1,400,000	広島県 補委

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又委託元
新しい麻酔薬や循環器動素の骨格筋に対する影響の検討	右田 貴子	麻酔科	110,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
新規に発見されたアノミン受容体遺伝子変異の機能解析	安田 季道	麻酔科	700,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
血管粘弾性インデックスによる鎮痛モニタリングシステムの開発	佐伯 昇	麻酔科	900,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
AML1点突然変異を有する骨髓異形成症候群におけるBMI-1高発現の分子機構	木村 昭郎	血液内科	1,100,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
HIV感染症の医療体制の整備に関する研究	木村 昭郎	血液内科	6,000,000	厚生労働省科学研究費補助金 補委
HIV診療支援ネットワークを活用した診療連携の利活用に関する研究	藤井 輝久	血液内科	1,000,000	厚生労働省科学研究費補助金 補委
オーダーメード治療を目指した骨髄球系造血器腫瘍の遺伝子学的新分類の提唱	原田 浩徳	血液内科	1,000,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
セミパラチンスクロソ連実験場周辺の骨髓異形成症候群(MDS)-白血病の分子疫学	木村 昭郎	血液内科	3,000,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
治療関連造血腫瘍発症の予防を目指した病態および分子機序の解明	原田 浩徳	血液内科	250,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
中国・四国ブロックエイズ医療システム構築に関する調査研究	藤井 輝久	血液内科	14,000,000	厚生労働省 補委
白血病幹細胞活性を規定するポリニーム遺伝子群の下流遺伝子解析と薬剤耐性機序の解析	三原 圭一郎	血液内科	800,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
血圧とNa-K-ATPaseの日内変動:時計遺伝子による制御	中島 歩	腎臓内科	1,700,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
学校歯科健康診断におけるGO, GのCAD結果に基づく診断標準化システムの構築	河村 誠	予防歯科	1,100,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
歯周疾患におけるストレス誘導性タンパク質の関与	島津 篤	予防歯科	900,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
Sr-CaPO4複合体を応用した自己修復能を有する接着システムの開発	白井 憲一	歯科保存診療科	1,300,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
がん細胞が産生する新規内因性鎮痛関連物質の探索	本山 直世	歯科保存診療科	300,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
歯周病態とメタボリックシンドロームの相互関連性の解明を目指す後ろ向きコホート研究	西村 英紀	歯科保存診療科	350,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
加齢と歯周病の関連性の解明—ウェルナー症候群患者における検討—	荒川 真	歯科保存診療科	800,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
抗炎症作用を有する薬剤が脂肪細胞・マクロファージ共培養へ及ぼす影響の網羅的解析	山下 明子	歯科保存診療科	2,100,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
歯周医学と不老医学の融合を目指す基礎研究	西村 英紀	歯科保存診療科	2,500,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
象牙質形成におけるDSPP開裂のメカニズムと意義の解明	鈴木 茂樹	歯科保存診療科	940,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
痛みの生物学に立脚した歯髓局所の疼痛緩和を目指す創薬アプローチ	本山 直世	歯科保存診療科	1,000,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
難治性がん性疼痛緩和のための痛みの病態生理立脚した新たな治療法の開発	本山 直世	歯科保存診療科	500,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
良質再石灰化エナメル質の獲得—ストロンチウムによるナノレベルでのメカニズムの解明	峯岡 喬	歯科保存診療科	1,300,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
臨床応用を視野に入れた歯髄幹細胞の選択的増殖を目指す無血清培地の開発	藤井 理史	歯科保存診療科	800,000	文部科学省科学研究費補助金 補委

小計25

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額		補助元又委託元
サイトカイン再生療法をオーダーメード医療として展開するための基礎研究	栗原 英見	歯周診療科	6,100,000	補委	文部科学省科学研究費補助金
頸骨由来の骨髓間葉系幹細胞を利用した歯周組織再生治療の確立	河口 浩之	歯周診療科	1,820,000	補委	文部科学省科学研究費補助金
血族婚家系に発症する侵襲性歯周炎の原因遺伝子同定	水野 智仁	歯周診療科	1,100,000	補委	文部科学省科学研究費補助金
歯肉上皮細胞の防御機能制御による新規歯周病予防法の開発	藤田 刚	歯周診療科	1,600,000	補委	文部科学省科学研究費補助金
上皮細胞が産生するIgG能動輸送タンパク質FcRnの機能解析と歯周炎治療への応用	應原 一久	歯周診療科	1,300,000	補委	文部科学省科学研究費補助金
多機能分子としてのLL37の歯周炎予防と歯周組織再生における有用性	柴 秀樹	歯周診療科	1,320,000	補委	文部科学省科学研究費補助金
中国・四国ブロックエイズ歯科医療システム構築に関する調査研究	柴 秀樹	歯周診療科	3,000,000	補委	厚生労働省
糖化最終産物の受容体を介した歯周病の悪化メカニズムの解明	内田 雄士	歯周診療科	1,700,000	補委	文部科学省科学研究費補助金
脳由来神経栄養因子の受容体遺伝子多型が歯周組織再生能に及ぼす影響	武田 克浩	歯周診療科	1,600,000	補委	文部科学省科学研究費補助金
NK細胞活性化受容体リガンドを標的とした口腔癌に対するオーダーメード治療の開発	谷 亮治	顎・口腔外科	1,100,000	補委	文部科学省科学研究費補助金
WNTシグナル系伝達因子群を標的とした口腔癌の分子診断・治療法の開発研究	小泉 浩一	顎・口腔外科	1,200,000	補委	文部科学省科学研究費補助金
セミバラチンスク核実験場周辺住民の被ばく線量評価と低線量・低線量率被ばくのリスク	岡本 哲治	顎・口腔外科	100,000	補委	文部科学省科学研究費補助金
バイオデンディスト育成プログラム	岡本 哲治	顎・口腔外科	29,560,000	補委	文部科学省
海洋生物由来抗腫瘍生理活性物質の探索と新規抗癌剤開発への応用を目指した基礎的研究	吉岡 幸男	顎・口腔外科	1,200,000	補委	文部科学省科学研究費補助金
間質細胞が産生するがん浸潤・転移を制御する分子群の探索とその診断・治療への応用	林堂 安貴	顎・口腔外科	2,600,000	補委	文部科学省科学研究費補助金
旧ソ連邦セミバラチンスク核実験場周辺住民に多発する頸頭面口腔疾患の分子疫学的研究	岡本 哲治	顎・口腔外科	2,500,000	補委	文部科学省科学研究費補助金
口腔癌における癌幹細胞およびニッチ機構の同定とそれを標的とした診断・治療法の開発	岡本 哲治	顎・口腔外科	3,900,000	補委	文部科学省科学研究費補助金
再集合培養系を用いたアフリカツメガエル未分化細胞からの歯芽及び頸頭面領域の誘導	福井 康人	顎・口腔外科	900,000	補委	文部科学省科学研究費補助金
再集合培養法を用いた頸頭面組織の誘導研究	鍋島 巧	顎・口腔外科	950,000	補委	文部科学省科学研究費補助金
腫瘍内浸潤免疫細胞の細胞動態を指標にした口腔癌に対するオーダーメイド治療の開発	竹末 奈七子	顎・口腔外科	950,000	補委	文部科学省科学研究費補助金
先天性頭蓋・顎・顔面の骨、軟骨異常ににおけるコレステロール合成系の機能解析研究	岡本 哲治	顎・口腔外科	100,000	補委	文部科学省科学研究費補助金
無血清再集合培養法を用いたマウスES細胞およびヒト骨髄幹細胞からの頸骨・歯胚誘導	岡本 哲治	顎・口腔外科	1,900,000	補委	文部科学省科学研究費補助金
ヒト骨髄由来間葉系細胞を用いた安全・安心な細胞治療を行うための基盤整備研究	岡本 康正	顎・口腔外科	1,100,000	補委	文部科学省科学研究費補助金
EMTによる口腔癌高度悪性化機構の解明と制御	嫌田 伸之	口腔頭頸面外科	14,650,000	補委	文部科学省科学研究費補助金
カンジダ症で口腔粘膜細胞より誘導される特異的蛋白の同定とその意義	太田 耕司	口腔頭頸面外科	1,000,000	補委	文部科学省科学研究費補助金

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又委託元
ヒト唾液腺腫瘍におけるTPX2遺伝子の発現および機能解析	重石 英生	口腔頭頸部再建外科	900,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
顎骨骨幹異形成症(GDD)の原因遺伝子GDD1の機能解析	水田 邦子	口腔頭頸部再建外科	700,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
口腔癌の浸潤・転移における上皮・間葉移行と細胞運動制御機構の解析	島末 洋	口腔頭頸部再建外科	1,300,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
口腔癌の浸潤・転移を制御する上皮整合性機構の解明	東川 晃一郎	口腔頭頸部再建外科	1,200,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
上皮・間葉移行を介した扁平上皮癌の高度浸潤能獲得におけるマイクロRNAの関与	小野 重弘	口腔頭頸部再建外科	1,200,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
多孔質セラミックにおける骨芽細胞の骨形成分子メカニズムの解析	多田 美里	口腔頭頸部再建外科	1,100,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
薬物徐放制御能を有する高機能性骨置換型アバタイトセメントの開発	武知 正晃	口腔頭頸部再建外科	1,700,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
薬物徐放制御能を有する高機能性生体材料の開発	二宮 審昭	口腔頭頸部再建外科	1,600,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
bFGF・ポリリン酸重層結合型インテリジェント機能性人工骨の新開発	赤川 安正	口腔インプラント歯科	8,300,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
サイトカイン添加型バイオミメティック人工骨による骨再生促進効果	松浦 歩	口腔インプラント歯科	950,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
バイオインテリジェント人工骨の創製	土井 一矢	口腔インプラント歯科	1,500,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
高度インプラント診断治療統合システムのためのマルチフィジックスシミュレータの開発	日浅 恒	口腔インプラント歯科	600,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
周囲骨の吸収を伴うインプラントの除去基準の確立	是竹 克紀	口腔インプラント歯科	1,500,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
組織適合型チタンインプラントの開発を目指した高次生体機能性ナノ表面改質	阿部 泰彦	口腔インプラント歯科	1,200,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
短縮歯列への補綴介入に関するマルセンター・リサーチ	赤川 安正	口腔インプラント歯科	550,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
部分床義歯デザインプロセスのための咬合支持能力指數の開発	田地 優	口腔インプラント歯科	1,200,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
補綴治療の抗加齢作用を増強する機能レーダーチャートの新開発	津賀 一弘	口腔インプラント歯科	950,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
嚥下機能低下に対する口腔容積マネジメント	吉川 峰加	口腔インプラント歯科	900,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
bFGFを用いたポリリン酸結合型人工骨による骨形成促進の解明	森田 晃司	咬合・義歯診療科	950,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
GABA(A)受容体輸送調節分子による神経因性疼痛制御の基礎的研究	原田 佳枝	咬合・義歯診療科	50,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
GABAシグナリング調節分子による摂食調節メカニズムの解明研究	原田 佳枝	咬合・義歯診療科	50,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
歯科医療を取り巻く業務形態のあり方に関する研究	二川 浩樹	咬合・義歯診療科	300,000	厚生労働省科学研究費補助金 補委
安心・安全な歯科医療を実現する純国産の早期治癒型歯科インプラントの開発	二川 浩樹	咬合・義歯診療科	1,746,150	経済産業省
安定化二酸化炭素配合試作粘膜調整材の評価に関する研究	前田 武志	咬合・義歯診療科	2,100,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
間葉系幹細胞の増殖能をもつ塩基性抗菌ペプチドJH8194の固定化と骨分化能の解析	二川 浩樹	咬合・義歯診療科	3,800,000	文部科学省科学研究費補助金 補委

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又委託元
義歯安定剤使用者のための新規生体為害性オーラルセルフケア法の開発	原田 佳枝	咬合・義歯診療科	1,500,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
口腔習癖と精神的ストレスの関連性における生活習慣リズムの関与	安部倉 仁	咬合・義歯診療科	1,850,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
抗NHA2モノクローナル抗体を用いた顆堤骨吸收抑制効果の解析	二川 浩樹	咬合・義歯診療科	500,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
咀嚼刺激による脳由来神経栄養因子を介した生活習慣病抑制効果に関する研究	二川 浩樹	咬合・義歯診療科	200,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
カルシウムイオン水に於ける殺菌効果と商品化検証(含漱剤等)	丹根 一夫	矯正歯科	2,002,000	財団法人広島市産業振興センター 補委
ナノプロセスによるアバタイト結晶誘導技術の開発とエナメル質再生治療への応用	谷本 幸太郎	矯正歯科	800,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
バイオミネラリゼーションモデルを用いたエナメル質形成不全症(AI)発症機構の解明	谷本 幸太郎	矯正歯科	1,700,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
外因刺激に対する下顎頭軟骨各層の応答と進行性下顎頭吸收との関わり	丹根 一夫	矯正歯科	3,300,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
頸顎面領域慢性疼痛時のギャップ結合の役割	高橋 拓史	矯正歯科	950,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
骨組織の長期凍結保存法とその臨床応用の検討	加来 真人	矯正歯科	1,600,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
潤滑機能性蛋白SPPの発現調節機構の解明と頸関節機能改善を目指した治療法の開発	神谷 貴志	矯正歯科	950,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
睡眠時無呼吸症候群における歯列への副作用の少ない口腔内装置の臨床応用	上田 宏	矯正歯科	300,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
変形性頸関節症における軟骨破壊の分子生物学的解析:HIF-1活性化の機序の解明	白倉 麻耶	矯正歯科	900,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
変形性頸関節症に対する低出力パルス超音波刺激の有用性について	本川 雅英	矯正歯科	1,420,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
未分化間葉系幹細胞による骨再生誘導に対応した微小環境構築へのアメロゲニンの応用	丹根 由起	矯正歯科	880,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
ブラークエコシステムが齲歯細胞遺伝子の及ぼす影響	香西 克之	小児歯科	9,500,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
口腔内バイオフィルムの除去が小児糖尿病状因子の改善に及ぼす影響	香西 克之	小児歯科	1,800,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
小児の受動喫煙と歯肉のメラニン色素沈着に関する研究	大谷 聰子	小児歯科	490,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
小児造血幹細胞移植医療における小児歯科からの介入	吉村 剛	小児歯科	2,630,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
造血幹細胞移植時の免疫抑制下における3DSを用いた全身的感染予防プログラムの開発	角本 法子	小児歯科	800,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
パノラマX線画像を用いた骨粗鬆症診断装置の開発に関する研究	谷本 啓二	歯科放射線科	1,650,000	京都府 補委
バリウム製剤によるVF用凍結含浸食物の作製方法を確立するための試作品についてTVF検査による確認など	谷本 啓二	歯科放射線科	2,560,000	文部科学省 補委
脳磁図と拡散MRIを用いた、嚥下障害患者の認知障害に対する治療法の開発	谷本 啓二	歯科放射線科	100,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
放射線照射メダカによる骨代謝障害予防法の開発	瀧尻 昌彦	歯科放射線科	950,000	文部科学省科学研究費補助金 補委
全身麻酔要素である鎮痛・不動化作用におけるサブスタンスピの役割	入船 正浩	歯科麻酔科	500,000	文部科学省科学研究費補助金 補委

小計25

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又委託元
難治性慢性疼痛の症状特異性と心理社会的要因における定量的評価～MEGとf-MRI	土井 充	歯科麻酔科	100,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
APC/Cユビキチンリガーゼの活性を阻害するEmilの過剰発現と癌化との関連	工藤 保誠	口腔検査センター	3,900,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
γ-GTPを標的とした新規骨疾患治療法開発に関する検討	宮内 瞳美	口腔検査センター	1,060,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
セメント芽細胞マーカー遺伝子f-spondinの機能解析	北川 雅恵	口腔検査センター	1,400,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
口腔癌・癌幹細胞におけるFGF結合蛋白HBp17の役割と分子標的治療への応用	新谷 智章	口腔検査センター	1,900,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
口腔癌の浸潤・転移機構の解明とその悪性度診断ならびに遺伝子治療への応用	高田 隆	口腔検査センター	5,900,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
高齢者の健康及び疾病状態の把握のための新たなマーカー(遺伝子・蛋白等)の探索と分析に係る研究	高田 隆	口腔検査センター	2,000,000	国立長寿医療研究センター 補助委員会
次世代の歯科医療を拓くバイオデンタル教育	高田 隆	口腔検査センター	20,000,000	文部科学省 補助委員会
唾液腺腫瘍の病理診断標準化のための組織学的ならびに分子生物学的研究	小川 郁子	口腔検査センター	1,600,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
CAST法による消化管癌の分泌・膜蛋白探索とmiRNA制御の診断・治療への展開	安井 弥	病理診断科	4,800,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
悪性胸膜中皮腫の診断および治療法の確立とアスベスト曝露の実態に関する研究	井内 康輝	病理診断科	1,000,000	厚生労働省科学研究費補助金 補助委員会
ゲノム・遺伝子解析情報に基づく、臨床応用可能な固形がんの予後予測法の開発と免疫遺伝子治療に質する研究	大上 直秀	病理診断科	4,500,000	厚生労働省科学研究費補助金 補助委員会
スキルス胃がんの浸潤・播種の機構と新規治療法の研究	安井 弥	病理診断科	1,800,000	独立行政法人国立がん研究センター 補助委員会
バーチャルスライドシステムを用いたがんの病理診断支援のあり方に関する研究	有廣 光司	病理診断科	1,000,000	厚生労働省科学研究費補助金 補助委員会
放射線障害と宿主因子からみた発がんの分子基盤とその臨床応用に関する研究	安井 弥	病理診断科	14,000,000	厚生労働省科学研究費補助金 補助委員会
胃型・腸型胃癌に特異的な細胞表面蛋白コード遺伝子のCAST法による網羅的解析	大上 直秀	病理診断科	1,500,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
蛋白プロセッシングシステム制御マイクロRNAによる消化管癌の病態解明とその応用	安井 弥	病理診断科	1,600,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
中皮腫の診断精度の向上に関する研究	井内 康輝	病理診断科	1,500,000	独立行政法人国立がん研究センター 補助委員会
歩行観察を用いたメンタルプラクティスの有効性に関する神経生理学的機序の解明	高橋 真	リハビリテーション科	1,100,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
慢性呼吸器疾患患者の免疫機能改善を目的とした運動療法プログラムの確立	関川 清一	リハビリテーション科	500,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
DNA修復経路による遺伝性小頭症の病因遺伝子の探索	松浦 伸也	遺伝子診療部	1,500,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
iPS細胞と剖検脳を用いた筋萎縮性側索硬化症に対する新規治療法の開発	川上 秀史	遺伝子診療部	3,640,000	独立行政法人科学技術振興機構 補助委員会
M期筋錠体チェックポイント分子BUB1による筋錠体軸形成機構	松浦 伸也	遺伝子診療部	2,900,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
エピジェネティックスの視点から見たATRシグナル欠損症の病態解明	松浦 伸也	遺伝子診療部	2,000,000	文部科学省科学研究費補助金 補助委員会
新規原因遺伝子Optineurinを中心とした筋萎縮性側索硬化症の発症機序の解明	丸山 博文	遺伝子診療部	200,000	先端研究助成基金助成金 補助委員会

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額		補助元又委託元
環境変異源によるDNA二重鎖切断の発生と発がん過程	松浦 伸也	遺伝子診療部	2,000,000	補 委	文部科学省科学研究費補助金
原爆被爆者の後障害に関する社会医学的研究	川上 秀史	遺伝子診療部	700,000	補 委	文部科学省科学研究費補助金
食道扁平上皮癌の新規癌抑制遺伝子としてのEMP3の同定と発現制御機構の解明	檜山 桂子	遺伝子診療部	300,000	補 委	文部科学省科学研究費補助金
肺癌における癌幹細胞形質マーカーおよび新規抗癌剤効果規定遺伝子の同定	檜山 桂子	遺伝子診療部	1,200,000	補 委	文部科学省科学研究費補助金
救急医療体制の推進に関する研究	谷川 攻一	高度救命救急センター	400,000	補 委	厚生労働省科学研究費補助金
ハイレゾリューション映像伝送システム検証	谷川 功一	高度救命救急センター	900,000	補 委	文部科学省科学研究費補助金
メイカルコントロール体制における救急業務の安全性・確実性の向上に関する研究	谷川 攻一	高度救命救急センター	18,200,000	補 委	総務省消防庁
病院前救護における気管挿管の安全性と確実性の向上	貞森 拓磨	高度救命救急センター	1,030,000	補 委	文部科学省科学研究費補助金
感染症予防事業	病院長		5,278,000	補 委	感染症予防事業費補助金
産科医等確保支援事業	病院長		1,200,000	補 委	産科・救急医確保支援事業補助金

小計10
総合計285

(注) 1 国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行なった研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。

2 「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。

3 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に、○印をつけた上で、補助元又は

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
日本病院総合診療医学会雑誌 1 (1) : p 22-23 2010. 11	総合診療医のスキルを活用した Ezatimibe臨床試験～経鼻内視鏡スキルに基づく 低侵襲な胆汁採取とその脂質分析による検討～	岸川暢介 他	総合診療科
広島医学 VOL. 63 No.9, 2010. 9	十二指腸乳頭部腫瘍に対する低侵襲治療法として の内視鏡的乳頭切除術	神垣充宏 他	消化器・代謝内科
Gastroenterology. 2010. 10	ITPA polymorphism affects ribavirin-induced anemia and outcomes of therapy—a genome- wide study of Japanese HCV virus patients.	越智秀典 他	消化器・代謝内科
Scand J Gastroenterol. 45 (11), p1329-1337, 2010. 11	Outcome of endoscopic submucosal dissection for colorectal tumors accompanied by fibrosis.	田中信治 他	消化器・代謝内科
Dig Endosc 22 (Suppl 1), S2-S8. 2010. 7	Multicenter questionnaire survey on the current situation of colorectal endoscopic submucosal dissection in Japan.	田中信治 他	消化器・代謝内科
Scandinavian Journal of Gastroenterology. 45 (9), p1084- 1092, 2010. 9	Characterization of colorectal tumors using narrow-band imaging magnification: combined diagnosis with both pit pattern and microvessel features.	田中信治 他	消化器・代謝内科
Digestive Endoscopy. 22 (4), p376- 380, 2010. 4	Current Status in the occurrence of postoperative bleeding, perforation and residual/local recurrence during colonoscopic treatment in Japan.	岡 志郎 他	消化器・代謝内科
Scandinavian Journal of Gastroenterology. 45 (12), p1480- 1487, 2010. 12	Predicting the absence of lymph node metastasis of submucosal invasive gastric cancer: expansion of the criteria for curative endoscopic resection.	田中信治 他	消化器・代謝内科
Internal Medicine 49:941-943, 2010. 5	Cerebral sinus thrombosis heparin-induced thrombocytopenia in patient with paroxysmal nocturnal hemoglobinuria.	石原佳代子 他	脳神経内科
Neurosci Lett 477 (2):86-90, 2010. 6	Immunopositivity for ESCRT-III subunit CHMP2B in granulovacuolar degeneration of neurons in the Alzheimer's disease hippocampus.	山崎圭 他	脳神経内科

計 10

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Muscle&Nerve 41:875-878, 2010. 6	Trigeminal neuropathy from perineural spread of an amyloidoma detected by blink reflex and thin-slice magnetic resonance imaging.	山崎雄 他	脳神経内科
AJNR Am Neuroradiol 31(8) :1498-1503, 2010. 9	Positional relationship between recurrent intracerebral hemorrhage/Lacunar infarction and previously detected microbleeds.	末田芳雅 他	脳神経内科
BMC Neuroscience 11(147) :1471-2202, 2010. 11	The pathophysiology of prospective memory failure after diffuse axonal -Lesion-symptom analysis using diffusion tensor imaging.	近藤啓太 他	脳神経内科
Hirosshima Journal of Medical Sciences 59 (4) :77-81, 2010. 12	Serial changes in delayed focal hippocampal lesions in patients with transient global amnesia.	上野弘貴 他	脳神経内科
Hypertens Res 33:1250-1257, 2010. 12	Mechanical stretch potentiates angiotensin II-induced proliferation in spontaneously hypertensive rat vascular smooth muscle cells.	細見直永 他	脳神経内科
Neurology 75:555-561, 2010. 8	Pretreatment ASPECTS on DWI predicts 3-month outcome following rt-PA: SAMURAI rt-PA Registry.	柳津智久 他	脳神経内科
臨床病理 58 (6) :553-558, 2010. 6	当院でみられたメタロ-β-ラクタマーゼ産生菌検出症例におけるK. pneumoniaeの増加。	杉本太路 他	脳神経内科
広島医学 63 : 454-458, 2010. 6	血漿交換療法が奏功した抗アクアボリン4抗体陽性視神経脊髄炎の2例	森真悠 他	脳神経内科
The Mt. Fuji Workshop on CVD 28:11-15, 2010. 10	脳内出血の予防にブレイクスルーはあるか。	松本昌泰 他	脳神経内科
神経内科 73 (4) :403-407, 2010. 10	Tolosa-Hunt症候群で発症し眼窩筋炎を合併した1例。	杉本太路 他	脳神経内科

計 10

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
運動障害 20 (2) :47-52, 2011. 1	複視とふらつきで発症し、認知機能障害が徐々に進行した若年女性例。	倉重義志 他	脳神経内科
Hypertension. 57 (1) :70-8, 2011. 1	Vascular function and circulating progenitor cells in thromboangiitis obliterans (Buerger's disease) and atherosclerosis obliterans.	出井尚美 他	循環器内科
Circ Cardiovasc Interv. 1:4 (1) :15-25, 2011. 2	Autologous bone-marrow mononuclear cell implantation reduces long-term major amputation risk in patients with critical limb ischemia: a comparison of atherosclerotic peripheral arterial disease and Buerger disease.	出井尚美 他	循環器内科
NeuroImage 50: 1194-1201, 2010. 4	Sadness enhances the experience of pain via neural activation in the anterior cingulate cortex and amygdala: an fMRI study	岡本泰昌 他	精神科
Journal of Affective Disorders 122: 76-85, 2010. 4	Rosstral anterior cingulate cortex activity mediates the relationship between the depressive symptoms and the medial prefrontal cortex activity.	山脇成人 他	精神科
Psychiatry Research 181: 183-192, 2010. 4	Brain activation during the perception of distorted body images in eating disorders.	岡本泰昌 他	精神科
Neuropsychobiology 62: 177-181, 2010. 8	Long-term prognosis of patients with major depression and silent cerebral infarction.	山下英尚 他	精神科
Journal of Psychiatric Research 44: 1069-1074, 2010. 11	Alterations in the hippocampal glycinergic system in an animal model of posttraumatic stress disorder.	森信繁 他	精神科
Social Cognitive and Affective Neuroscience 5: 385-391, 2010. 12	Does low self-esteem enhance social pain? : The relationship between trait self esteem and anterior cingulate cortex activation induced by ostracism.	山脇成人 他	精神科
Neuroscience Research 69: 129-134, 2011. 2	Modulation of default-mode network activity by acute tryptophan depletion is associated with mood change: A resting state functional magnetic resonance imaging study.	山脇成人 他	精神科

計 10

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Psychogeriatrics 11: 68-76. 2011. 3	Post-stroke depression and apathy: Interactions between functional recovery, lesion location, and emotional response.	山下英尚 他	精神科
Hum Genet. 2010;127 (6):619-28.	Molecular pathogenesis of a novel mutation, G108D, in short-chain acyl-CoA dehydrogenase identified in subjects with short-chain acyl-CoA dehydrogenase deficiency	Shirao K, Okada S, Tajima G, Hara K, Yasunaga S, Ohtsubo M, Sakura N, Kobayashi M	小児科
Japan Association of Childhood Leukemia Study (JACLS). Pediatr Blood Cancer. 2010;54 (1):71-8.	Outcome of childhood acute lymphoblastic leukemia with induction failure treated by the Japan Association of Childhood Leukemia study (JACLS) ALL F-protocol	Nishimura S, Ito Y, Kato K	小児科
Brain Dev. 2010;32 (7):588-91	Recurrent acute cerebellar ataxia associated with anti-cardiolipin antibodies	Ishikawa N, Kobayashi M	小児科
Epilepsy Behav. 2010;18 (4):485-7.	A case of frontal lobe epilepsy in which amplitude-integrated EEG combined with conventional EEG was useful for evaluating clusters of seizures	Ishikawa N, Kobayashi Y, Kobayashi M	小児科
Early Hum Dev. 2010;86 (9):541-5.	Maternal breast milk odour induces frontal lobe activation in neonates: a NIRS study	Konishi N, Ishikawa N, Nakamura K, Kobayashi M	小児科
広島医学. 63 (11): 725-726. 2010.	慢性肉芽腫症に対する骨髓移植療法	梶梅輝之, 世羅康彦, 三木瑞香, 溝口洋子, 川口浩史, 中村和洋, 佐藤貴, 小林正夫, 小林剛, 大段秀樹	小児科 移植外科 消化器外科
臨床血液. 51 (5): 345-348. 2010.	慢性肉芽腫症患者に合併した多発真菌性肝臓癌に対するLiposomal Amphotericin Bの肝動注療法	小倉妙美, 梶梅輝之, 世羅康彦, 川口浩史, 小畠牧人, 岡本恭明, 大塚欣敏, 松元加奈, 森田邦彦, 小林剛, 大段秀樹, 小林正夫	小児科 移植外科 消化器外科
小児科. 51 (8): 985-994. 2010.	好中球減少症	溝口洋子, 小林正夫	小児科
小児科診療. 73 (12):2197-2199. 2010.	自己免疫性好中球減少症	中村和洋, 小林正夫	小児科

計 10

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
臨床血液. 51 (7) 553-558. 2010.	小児血液腫瘍の発症リスクと先天異常 先天性好中球減少症と血液腫瘍	岡田賢、中村和洋、小林正夫	小児科
小児科臨床. 63 (4) : 755-760. 2010.	免疫・アレルギー疾患の処方 原発性免疫不全症	岡田賢、小林正夫	小児科
血液・腫瘍科. 60 (2) : 118-124. 2010.	先天性好中球減少症発症機構解明の進展	溝口洋子、岡田賢、小林正夫	小児科
Annual Review血液2010. 41-49. 2010.	赤血球系 骨髓不全症候群とリボソームの異常	岡田賢、小林正夫	小児科
小児歯科臨床. 15 (4) : 24-28. 2010.	小児がん患者の実際や治療時に起こりうる顎頬面領域の問題点	中村和洋、小林正夫、鈴木淳司、香西克之	小児科 小児歯科
日本先天代謝異常学会雑誌. 26 (1) : 43-49. 2010.	タンデムマス導入による新生児マススクリーニングの新時代 タンデムマス・スクリーニングに向けた簡易な酵素活性測定法の開発	但馬剛、佐倉伸夫	小児科
特殊ミルク情報(先天性代謝異常症の治療). (46) : 30-33. 2010.	新生児期に発症したイソ吉草酸血症の7歳女児例	佐倉伸夫、但馬剛 他	小児科
特殊ミルク情報(先天性代謝異常症の治療). 46. 10-13. 2010.	タンデムマス・スクリーニングで発見されたイソ吉草酸血症の1例	但馬剛 他	小児科
日本マス・スクリーニング学会誌. 20 (3) : 217-222. 2010	広島県におけるタンデムマス新生児スクリーニング10年間の経験	但馬剛、佐倉伸夫、宇都宮朱里、原圭一、白尾謙一郎、岡田賢	小児科
小児科. 51 (2) : 209-214. 2010.	若年性特発性関節炎の臨床症状	安村純子 他	小児科

計 10

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
J Thorac Cardiovasc Surg. 141 (3) :755-61. 2011. 3	Cold blood spinoplegia under motor-evoked potential monitoring during thoracic aortic surgery.	高橋信也 他	心臓血管外科
日本外科感染症学会雑誌 7 (2) :pp. 89-94, 2010. 4	生体肝移植における術後感染症とドナー肝由来活性化natural killer細胞療法による感染予防対策	田代裕尊 他	移植外科
J Immunol. 184 (12) :6756-6765, 2010. 5	Homeostatic expansion and phenotypic conversion of human T cells depend on peripheral interactions with APCs.	尾上隆司 他	消化器外科
world j surg oncol 8 (40), 2010. 5 online	Combination therapy with docetaxel and S-1 as a first-line treatment in patients with advanced or recurrent gastric cancer; a retrospective analysis	田邊和照 他	消化器外科
今日の移植 23 (3) :pp. 363-369, 2010. 5	【Frontier in Liver Transplantation, Liver Transplant Frontier】 肝移植における免疫モニタリング	大段秀樹	移植外科
Colorectal Dis 12 (7 Online) :pp. e68-75, 2010. 7	Short disease-free interval is a significant risk factor for intrapulmonary recurrence after resection of pulmonary metastases in colorectal cancer	高倉有二 他	消化器外科
Cancer res 70 (17) :pp. 6767-6778, 2010. 9	CDX2 regulates multidrug resistance 1 gene expression in malignant intestinal epithelium	高倉有二 他	消化器外科
移植 45 (5) :pp. 434-440, 2010. 10	【抗体関連型拒絶反応の病理と臨床】 B細胞 lineageと抗体性拒絶反応の制御	大段秀樹	移植外科
今日の移植 23 (6) :pp. 783-788, 2010. 11	【special reports 第16回日本移植薬物療法研究会】 臨器移植におけるB細胞性免疫応答とその制御法 抗HLA抗体関連拒絶反応の克服(解説)	大段秀樹 他	移植外科
今日の移植 23 (6) :pp. 722-728, 2010. 11	【feature articles 特集 Ciclosporin Pharmaco-Clinical Forum 2010 ネオーラル10周年シンポジウム “ネオーラル10年の歩み” CPCF 2010】 解明されたシクロスボリンの新規作用 B-1細胞への分化抑制作用	大段秀樹	移植外科

計 10

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
外科治療 103(6):pp. 619-623, 2010. 12	右側結腸癌に対する腹腔鏡手術のコツ	恵木浩之 他	消化器外科
J Surg Res, 2010. 12 online	The importance of Stressing the Use of Laparoscopic instruments in the initial training for Laparoscopic Surgery Using Box Trainers;A Randomized Control Study	徳永真和 他	消化器外科
Dig Surg 27(6):pp. 461-465, 2010. 12	A new method for intraluminal gastrointestinal stromal tumor resection using laparoscopic Seromuscular dissection technique	田邊和照 他	消化器外科
消化器外科 34(1):pp. 79-85 (発表年月: 2011. 1)	【内視鏡外科手術をめぐる最近のトピックス】トレーニングシステムと技術認定の動向 シミュレータからe-ラーニングへ	服部稔 他	消化器外科
今日の移植 24(1) pp. 103-107 (発表年月: 2011. 1)	【B型肝炎・肝移植後の再発予防法の現状】高力価HBs抗体含有免疫グロブリン大量投与のアプローチに対する影響	田中友加 他	移植外科
癌の臨床 56(4) pp. 317-320, 2011. 1	【Stage IV胃癌における外科治療の有用性】Stage IV胃癌に対するadjuvant surgeryの有用性の検討	田邊和照 他	消化器外科
Annual Review腎臓 2011:pp. 301-306, 2011. 1	Clinical nephrology 腎不全 腎移植免疫抑制療法における最近の進歩	井手健太郎 他	移植外科
日本臨床外科学会雑誌 71(10):pp. 2570-2575, 2010. 10	経食道裂孔アプローチにより縫合閉鎖した特発性食道破裂の4例	坂井寛 他	消化器外科
胸部外科 63(8): pp. 697-701, 2010. 7	【胸部外科手術の基本手技とコツ】呼吸器領域区域切除における区域間剥離	岡田守人	呼吸器外科
日本胸部臨床 69(増刊号):pp. S94-99, 2010. 9	【診療に役立つ「呼吸器疾患外科治療」のすべて】肺癌および転移性肺腫瘍 緩和手術 根治的区域切除術	岡田守人	呼吸器外科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Surgery Today 41(4):560-562, 2011.3	Successful management of multiple esophagorespiratory fistulas using two types of stent: Report of a case.	浜井洋一 他	消化器外科
Geriatric Medicine 48(10):1357-1361 2010.10	Clostridium difficileにおける腸炎	大毛宏喜	移植外科
The Japanese Journal of Antibiotics 63(2):105-170 2010.4	外科感染症分離菌とその薬剤感受性 2008年度分離菌を中心に	末田泰二郎, 村上義昭, 大毛宏喜, 上村健一郎	消化器外科
感染対策ICTジャーナル6(1):64-68 2011.1	ESBLs产生菌の防御と制御 外科領域	大毛宏喜	移植外科
臨床検査55(2):173-176 2011.2	抗菌薬と腸内細菌	大毛宏喜	移植外科
消化器内科52(3):245-248 2011.3	腸管通過時間測定の現状と問題点	大毛宏喜、島谷智彦、島崎和史、清水一亘、渡谷祐介、上村健一郎、首藤毅、橋本泰司、村上義昭、末田泰二郎	移植外科 消化器外科 心臓血管外科
Neurol Med Chir (Tokyo). 2011;51(2):127-9	Endovascular coil embolization for ruptured aneurysm associated with persistent primitive anterior choroidal artery—case report..	Okazaki T, Kiura Y, Sakamoto S, Eguchi K, Sugiyama K, Kurisu K	脳神経外科
Eur J Radiol. 2010 Dec 1. [Epub ahead of print]	Lymphomas and glioblastomas: Differences in the apparent diffusion coefficient evaluated with high b-value diffusion-weighted magnetic resonance imaging at 3T.	Yamasaki F, Kajiwara Y, Watanabe Y, Takayasu T, Sugiyama K, Kurisu K	脳神経外科
Eur J Radiol. 2010 Jun 25. [Epub ahead of print]	Role of PROPELLER diffusion-weighted imaging and apparent diffusion coefficient in the evaluation of pituitary adenomas.	Tominaga A, Sugiyama K, Sakoguchi T, Kinoshita Y, Kurisu K, Yamasaki F	脳神経外科
J Neurooncol. 2010 Dec;100(3):449-57. Epub 2010 May 9.	Expression of phosphoprotein enriched in astrocytes 15 kDa (PEA-15) in astrocytic tumors: a novel approach of correlating malignancy grade and prognosis..	Watanabe Y, Yamasaki F, Kajiwara Y, Saito T, Nishimoto T, Sugiyama K, Kurisu K	脳神経外科

計 10

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Epilepsy Res. 2010 Jun;90(1-2):121-31. Epub 2010 May 6.	Gradient magnetic-field topography reflecting cortical activities of neocortical epilepsy spikes.	Iida K, Kiura Y, Kurisu K	他 脳神経外科
Neurosurgical Review 33:217-223, 2010	Evaluation of dural arteriovenous fistulas of cavernous sinus before and after endovascular treatment using time-resolved MR angiography.	Sakamoto S	他 脳神経外科
Hiroshima Journal of Medical Sciences 59:15-16, 2010	Cerebral Angiography using Gadolinium as an Alternative Contrast Medium in a Patient with Severe Allergy to Iodinated Contrast Medium.	Sakamoto S	他 脳神経外科
Surgical Neurology International 2:85, 2011	Endovascular coil embolization for ruptured kissing aneurysms associated with A1 fenestration	Mitsuhara T,	他 脳神経外科
J Neurosurg Spine 12:243-248, 2010	Accuracy and pitfalls of multidetector-row computed tomography in detecting spinal dural arteriovenous fistulas.	Yamaguchi S	他 脳神経外科
Chapter 22, pp279-296. In Hayat MA editor. New York: Springer, 2010	Brain Tumors: Apparent diffusion coefficient at magnetic resonance imaging: Methods of Cancer Diagnosis, Treatment, and Prognosis	Yamasaki F, Sugiyama K, Kurisu K	他 脳神経外科
Health Qual Life Outcomes. 2010;8:38.	Development of the Japanese version of the Pediatric Quality of Life Inventory Brain Tumor Module	Sugiyama K	他 脳神経外科
JNET Journal of Neuroendovascular Therapy 5:32-35, 2011	均一なチューブに種々のCarotid Wallstent を留置したときのステントセルの変化-Carotid Wallstentはステント径より細径の血管に置くと長軸方向にセルが伸びる-	坂本繁幸	他 脳神経外科
広島医学 64:59-62, 2011	Time-resolved MRAによる脳血管内手術前後の海绵静脈洞部硬膜動静脈瘤の評価	坂本繁幸	他 脳神経外科
広島医学 64:185-186, 2011	海绵静脈洞部硬膜動静脈瘤に対する脳血管内治療	坂本繁幸	他 脳神経外科

計 10

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
日本内分泌学会雑誌 Vol. 86 Suppl. Jun 2010 Page21-22	重症成長ホルモン分泌不全症 (sGHD) 判定法の検討	碓井 智 他	脳神経外科
脊髄外科 24 (1) 141-143, 2010	脊髓硬膜動静脈瘤の術前精査における多検出器CT 血管造影 (MDCTA) の有用性について	山口 智、 江口国輝、 栗栖 燕	脳神経外科
日本内分泌学会雑誌 86 suppl: 18-20, 2010	非機能性下垂体腺腫の長期追跡 一下垂体機能の転帰—	富永 寛、 木下康之、 碓井 智、 杉山一彦、 江口国輝、 栗栖 燕	脳神経外科
日本内分泌学会雑誌 86 suppl: 65-66, 2010	内視鏡を用いた経蝶形骨洞下垂体手術による低侵襲性と治癒率の向上の両立	富永 寛、 木下康之、 碓井 智、 杉山一彦、 栗栖 燕	脳神経外科
Journal of orthopaedic Science 15 (4) :463-469, 2010	Crossover sign after rotational acetabular osteotomy for dysplasia of the hip.	Yasunaga Y, Yamasaki T, Matsu T, Ishikawa M, Adachi N, Ochi M	整形外科
Arthroscopy 26 (12) :1577-1585, 2010.	Biomechanical Function of Anterior Cruciate Ligament Remnants : How Long Do They Contribute to Knee Stability After Injury in Patients With Complete Tears ?	Nakamae A, Ochi M, Deie M, Adachi N, Kanaya A, Nishimori M, Nakasa T.	整形外科
The Journal of hand surgery, European volume 35 (9) :769-771, 2010.	Bone peg fixation for the treatment of nonunion of the shaft of the distal phalanx.	Shinomiya R, Sunagawa T, Ochi M	整形外科
The Journal of Bone & Joint Surgery (Br.) 92-B : 1606-1613, 2010.	Enhancement of bone formation in an experimental bony defect using ferumoxidelabelled mesenchymal stromal cells and a magnetic targeting system	S. Oshima, M. Ishikawa, M. Mochizuki, T. Kobayashi, Y. Yasunaga, M. Ochi.	整形外科
Spine (Phila Pa 1976). 15:35 (26):E1593-1598, 2010.	Assessment of central motor conduction time in the diagnosis of compressive thoracic myopathy.	Kazuyoshi Nakanishi, 他 Nobuhiro Tanaka, Hiroyuki Sasaki, Naosuke Kamei, Kiyotaka Yamada, Risako Yamamoto, Toshio Nakamae, Mitsuo Ochi	整形外科
Techniques in Knee Surgery 9 (4):194-200, 2010.	Augmentation Procedure for Partial Rupture of the Anterior Cruciate Ligament.	Atsuo Nakamae, Masataka Deie, Nobuo Adachi, Atsushi Okuhara, Takuva Niimoto, Mitsuo Ochi	整形外科

計 10

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Acta Orthopaedica. 82 (2) :217-222, 2011.	Stem/progenitor cells in closed suction drainage fluid after hip arthroplasty	Sera S, Ishikawa M, Adachi N, Yasunaga Y, Ochi M	整形外科
The Journal of Bone & Joint Surgery (Br.) : 93-B (3) : 364-369, 2011	Use of quantitative intra-operative electrodiagnosis during partial ulnar nerve transfer to restore elbow flexion.	O. Suzuki, T. Sunagawa, K. Yokota, Y. Nakashima, R. Shinomiya, K. Nakanishi, M. Ochi.	整形外科
J Artif Organs. 13 (2) :101-105. 2010 Jul	A case of lower-extremity deep burn wounds with periosteal necrosis successfully treated by use of allogenic cultured dermal substitute.	大原直樹	皮膚科
Journal of Glaucoma 20 (5) :p. 315-318. 2011. 1	Comparison of the prevalence of plateau iris configurations between angle-closure glaucoma and open-angle glaucoma using ultrasound biomicroscopy	Hideki Mochizuki	眼科
Ophthalmic Surgery, Lasers&Imaging 41 (3) :p. 348-354 2010. 5	Phacoemulsification and trabeculotomy combined with goniosynechialysis for uncontrollable chronic angle-closure glaucoma.	Yoshiaki Kiuchi	眼科
Clinical Ophthalmology 30 (4) :p. 839-843 2010. 7	Efficacy of amniotic membrane-assisted bleb revision for elevated intraocular pressure after filtering surgery.	Yoshiaki Kiuchi	眼科
Japanese Journal of Ophthalmology 54 (4) :p. 286-290 2010. 8	Twenty-four-hour ocular hypotensive effects of 0.0015% tafluprost and 0.005% latanoprost in healthy subjects.	Hideki Mochizuki	眼科
Hiroshima J. Med. Sci. 59 (4) :p. 71-75. 2010. 12	Efficacy and safety of topical travoprost with Sofzia® preservative for Japanese glaucoma patients	Takashi Kanamoto	眼科
International journal of radiation oncology, biology, physics, 2010. 10	Comparative Study of Different β -Radiation Doses for Preventing Pterygium Recurrence.	Yamada Takayuki	眼科
Current Eye Research 36 (5) :p. 422-428, 2011	Evaluation of rebound tonometer for measuring intraocular pressure at deviated angle and position	Joji Takenaka	眼科

計 10

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Journal of Pharmaceutical Sciences 100 (9) : p. 3904-3911, 2011	Comparison of drug permeabilities across the blood-retinal barrier, blood-aqueous humor barrier, and blood-brain barrier	Ryotaro Toda 他	眼科
Cardiovascular and Interventional Radiology33 (3) : pp. 596-600, 2010. 6	Small Intestinal Submucosa Plug for Closure of Dilated Nephrostomy Tracts: A Pilot Study in Swine.	柿沢秀明 他	放射線診断科
International Journal of Radiation Oncology Biology Physics. 79 (3) : pp660-669, 2011. 1	Stereotactic radiotherapy of primary lung cancer and other targets. Results of consultant meeting of the International Atomic Energy Agency (IAEA).	永田 靖 他	放射線治療科
International Journal of Radiation Oncology Biology Physics. 77 (2) : pp 337-343, 2010. 6	The impact of Incidental Irradiation on Clinically Uninvolved Nodal Regions in Patients with Advanced Non-Small Cell Lung Cancer (NSCLC) Treated with Involved-Field Radiation Therapy (IF-RT) -Does Incidental Irradiation Contribute to the Low Incidence of Elective Nodal Failure (ENF)?-	木村 智樹 他	放射線治療科
International journal of developmental neuroscience 28 (7) : pp. 581-587, 2010. 11	CD133+ cells from human umbilical cord blood reduce cortical damage and promote axonal growth in neonatal rat organ co-cultures exposed to hypoxia.	Yoshiki Kudo 他	産婦人科
Journal of Anesthesia 24 (2) : pp. 277-279, 2010. 4	Successful management of a patient with Marfan syndrome complicated with acute aortic dissection using landiolol during Cesarean section.	佐伯 昇 他	麻酔科
Medical & Biological Engineering & Computing 48 (4) : pp. 351-359. 2010. 4	A novel online method to monitor autonomic nervous activity based on arterial wall impedance and heart rate variability.	河本昌志 他	麻酔科
Anaesthesia and Intensive Care 39 (2) : pp. 252-261 2011. 3	Analysis of human cultured myotubes responses mediated by ryanodine receptor 1.	小林雅子, 河本昌志 他	麻酔科
麻酔 59 (5) : pp. 645-647 2010. 5	緩和ケアにおける制吐薬による難治外路症状の出現状況	中布龍一 他	麻酔科
Haemophilia 17 (1) : pp134-138 2011. 1	Inter-observer reliability of three different radiographic evaluation systems for haemophilic arthropathy	藤井輝久 他	血液内科

計 10

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Haemophilia 16 suppl: np27 2010. 7	Relationship between haemarthrosis and haemophilic arthropathy	藤井輝久 他	血液内科
Haemophilia 16 suppl: np31 2010. 7	Long-term clinical safety of FEIBA, activated prothrombin complex concentrate (APCC) in Japanese inhibitor subjects: an update of postauthorization safety surveillance (PASS) program	藤井輝久 他	血液内科
Pathol Int 60(4): 305-315, 2010. 4	Comparison of immunohistochemistry assays and real-time reverse transcription-polymerase chain reaction for analyzing hormone receptor status in human breast carcinoma.	有廣光司 他	病理診断科
Experimental and Therapeutic Medicine 1: 927-932, 2010. 11	Comparison of evaluations of hormone receptors in breast carcinoma by image-analysis using three automated immunohistochemical stainings.	有廣光司 他	病理診断科
Gastric Cancer. 2011 Mar;14(1):72-80. Epub 2011 Feb 23	Randomized phase III study comparing the efficacy and safety of irinotecan plus S-1 with S-1 alone as first-line treatment for advanced gastric cancer (study GC0301/TOP-002)	Narahara H 他	腫瘍内科
Gastric Cancer. 2011 Mar;14(1):81-90. Epub 2011 Feb 17	Assessing clinical benefit response in the treatment of gastric malignant ascites with non-measurable lesions: a multicenter phase II trial of paclitaxel for malignant ascites secondary to advanced/recurrent gastric cancer	Narahara H 他	腫瘍内科
Thorax. 2010 Apr;65(4): 334-40	Suppression of plasminogen activator inhibitor-1 by RNA interference attenuates pulmonary fibrosis	Senoo T 他	腫瘍内科
広島医学 (0367-5904) 63巻4号 Page307-310 (2010. 04)	食道癌における新規癌抑制遺伝子EMP3の同定と放射線感受性因子としての検討	龍祥一 他	腫瘍内科
癌と化学療法 (0385-0684) 37巻1号 Page2209-2211 (2010. 11)	骨髓癌腫症を合併した肛門管癌に対してmFOLFOX6療法が奏効した1例	岡本與平 他	腫瘍内科
In Vitro Cell Dev Biol Anim (2010) 46 (7):590-4	Tissue Culture: the unlimited potential..	Sato GH, Sato JD, Okamoto T, McKeehan WL, Barnes DW. :教授: 岡本哲治	頭・口腔外科

計 10

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
In Vitro Cell Dev Biol Anim (2010) 46 (7):573-6.	Advantages and difficulties in culturing human pluripotent stem cells in growth factor-defined serum-free medium.	岡本哲治 他	顎・口腔外科
EMBO J (2010) Apr 7; 29 (7): 1192-204.	Binding of APC and disheveled mediated Wnt5a-regulated focal adhesion dynamics in migrating cells.	岡本哲治 他	顎・口腔外科
Int Journal of Developmental Biology (2010)	Growth Factor-Defined Culture Medium for Human Mesenchymal Stem Cells:	岡本哲治 木村直大 他	顎・口腔外科
J Biomed Mater Res A, 92, 87-93, 2010.	Effects of mechanical load on the expression and activity of hyaluronidase in cultured synovial membrane cells.	Tanimoto K, Tanne K 他	矯正歯科
J Biomed Mater Res A, 92, 801-805,	Effects of mechanical stimuli on the synthesis of superficial zone protein in chondrocytes.	Tanimoto K, Tanne K 他	矯正歯科
J Biomed Mater Res A, 93, 373-380, 2010.	Modulation of hyaluronan catabolism in chondrocytes by mechanical stimuli.	Tanimoto K, Tanne K 他	矯正歯科
Ann Biomed Eng. 38, 1618-1625, 2010.	Modulation of hyaluronan fragmentation by interleukin-1 beta in synovial membrane cells.	Tanimoto K, Tanne K 他	矯正歯科
Cleft Palate Craniofac J. 47, 499-506, 2010.	Orthodontic treatment with tooth transplantation for patients with cleft lip and palate.	Tanimoto K 他	矯正歯科
Biochem Biophys Res Commun. 393, 800-805, 2010.	Activation of the hypoxia-inducible factor-1 in overloaded temporomandibular joint, and induction of osteoclastogenesis.	Tanimoto K, Tanne K 他	矯正歯科
Eur J Orthod. : 32, 667-680, 2010.	Expression of Sox 9 and type II and X collagens in regenerated condyle.	Kawata T, Motokawa M 他	矯正歯科

計 10

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Lab Invest. : 90, 1236-1246, 2010.	Inhibitory effects of orally administrated liposomal bovine lactoferrin on the LPS-induced osteoclastogenesis.	Tanne K 他	矯正歯科
Ultrasound Med Biol. 36, 907-915, 2010.	Ultrasound stimulation induces PGE(2) synthesis promoting cementoblastic differentiation through EP2/EP4 receptor pathway.	Tanimoto K, Tanne K	矯正歯科
Cryobiology. : 61, 73-78, 2010.	Cryopreservation of periodontal ligament cells with magnetic field for tooth banking.	Kawata T, Tanne K	矯正歯科
Eur J Oral Sci. 118, 151-158, 2010.	Applying an excessive mechanical stress alters the effect of subchondral osteoblasts on chondrocytes in a co-culture system.	Tanimoto K, Tanne K	矯正歯科
J Endocrinol. 206, 279-286, 2010.	1[alpha]hydroxy-25(OH)2D3 acts predominantly on mature osteoblastic cells under conditions of high extracellular phosphate to increase FGF23 production in vitro.	Tanne K	矯正歯科
J Anat.. 216, 717-723, 2010.	Adaptation of rat jaw muscle fibers in postnatal development with a different food consistency: an immunohistochemical and electromyographic study.	Tanne K	矯正歯科
Cell Tissue Res. 342, 205-212, 2010.	Effects of human full-length amelogenin on the proliferation of human mesenchymal stem cells derived from bone marrow.	Tanimoto K, Tanne K	矯正歯科
Lowe A : Best of Sleep Medicine, 69-71, 2010	Jaw muscle exercises affect occlusal function after oral appliances wear in obstructive sleep apnea patients.	Ueda H 他	矯正歯科
Eur J Pain, 17, Epub ahead of print, 2010	IL-1beta in the trigeminal subnucleus caudalis contributes to extra-territorial allodynia/hyperalgesia following a trigeminal nerve injury.	Tanne K	矯正歯科
広島歯科医学雑誌, 37, 55-60, 2010.	外科的矯正治療後の歯列安定性に関する一考察	上田宏, 河田俊嗣, 丹根一夫 他	矯正歯科

計 10

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
日本頸変形症学会雑誌、20、8-14、 2010。	頸変形症患者における脊椎側弯症と頸顎面形態異常および頸関節症との関連性	丹根一夫 他	矯正歯科
日本頸関節学会雑誌、31、21-25、 2010。	不正咬合患者群における頸関節病態と頸顎面形態の関連性	谷本幸太郎、 丹根一夫 他	矯正歯科
Orthodontic Waves-Japanese Edition、69、126-133、2010	上下顎移動術とオトガイ形成術により治療した上 下顎前突症例	本川雅英、 加来真人、 河田俊嗣、 丹根一夫 他	矯正歯科
			計 3 計 153

- (注) 1 当該医療機関に所属する医師等が、掲載に当たって内容審査を行っている雑誌に研究成果を原著論文として申請の前年度に発表したものうち、高度の医療技術の開発および評価に資するものと判断される主なものを記入すること(当該医療機関に所属する医師等が主たる研究者であるものに限る)。
 2 「発表者氏名」欄は、1つの論文発表について発表者が複数いる場合は、主たる発表者の氏名を記入すること。

(様式第12)

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名 病院長 茶山一彰
管理担当者氏名 総務Gリーダー 盛井隆, 医事Gリーダー 善村浩之

管 理 方 法		保 管 場 所	診 療 に 関 す る 諸 記 録
カルテ及びエックス線写真は、電子カルテで病歴管理室にて保管している。		総務グループ	病院日誌
		各診療科及び病歴管理室	各科診療日誌、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約及び入院診療計画書
		薬剤部	処方せん
		総務グループ	病院の管理及び運営に関する諸記録
		医事グループ	従業者数を明らかにする帳簿
		総務グループ	高度の医療の提供の実績
		総務グループ	高度の医療技術の開発及び評価の実績
		総務グループ	高度の医療の研修の実績
		総務グループ	閲覧実績
		医事グループ	紹介患者に対する医療提供の実績
		医事グループ 薬剤部	入院患者数、外来患者及び調剤の数を明らかにする帳簿
		各診療科	第規一則号第一に掲げることとする十項第一の確項目及び第九条の二十三第一項
		医療安全管理部	医療に係る安全管理のための指針の整備状況
		医療安全管理部	医療に係る安全管理のための委員会の開催状況
		医療安全管理部	医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況
		医療安全管理部	医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善の方策の状況
		医療安全管理部	専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況
		医療安全管理部	専任の院内感染対策を行う者の配置状況
		医療安全管理部	医療に係る安全管理を行う部門の設置状況
		医療相談室	当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況

			保管場所	分類方法
病院の管理及び運営に関する諸記録	規則第一条の十一第一項各号及び第九条の二十三第一項第一号に掲げる体制の確保の状況	院内感染のための指針の策定状況	医療安全管理部	
		院内感染対策のための委員会の開催状況	医療安全管理部	
		従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	医療安全管理部	
	第一項各号及び第九条の二十三第一項第一号に掲げる体制の確保の状況	感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善の方策の実施状況	医療安全管理部	
		医薬品の使用に係る安全な管理の責任者の配置状況	薬剤部	
		従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	薬剤部	
	第一項第一号に掲げる体制の確保の状況	医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	薬剤部	
		医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善の方策の実施状況	薬剤部	
		医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	医療安全管理部	
	第一項第一号に掲げる体制の確保の状況	従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	医療安全管理部	
		医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	ME 機器管理室	
		医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善の方策の実施状況	ME 機器管理室	

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式第13)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び紹介患者に対する医療提供の実績

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

閲覧責任者氏名	運営支援部長 東田操
閲覧担当者氏名	総務Gリーダー 盛井隆
閲覧の求めに応じる場所	総務グループ

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前 年 度 の 総 閲 覧 件 数	延	0件
閲 覧 者 別	医 師	延 0件
	歯 科 医 師	延 0件
	国	延 0件
	地 方 公 共 団 体	延 0件

○紹介患者に対する医療提供の実績

紹 介 率	73.9%	算 定 期 間	平成22年4月1日～平成23年3月31日
算	A : 紹 介 患 者 の 数		17,175人
出	B : 他の病院又は診療所に紹介した患者の数		11,528人
根	C : 救急用自動車によって搬入された患者の数		1,188人
拠	D : 初 診 の 患 者 の 数		28,890人

(注) 1 「紹介率」欄は、A、B、Cの和をBとDの和で除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。

2 A、B、C、Dは、それぞれの延数を記入すること。

(様式第13-2)

規則第1条の11第1項各号及び第9条の23第1項第1号に掲げる体制の確保状況

① 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/>
<ul style="list-style-type: none">・ 指針の主な内容 <p>【医療安全管理のための指針】</p> <ol style="list-style-type: none">1. 医療安全管理に関する基本的な考え方2. 用語の説明<ol style="list-style-type: none">1) 医療事故2) インシデント3) 医療過誤4) 合併症3. 医療安全管理に関する推進方法<ol style="list-style-type: none">1) 医療安全管理体制の構築2) 医療事故・インシデントなどの報告制度の確立3) 職員に対する医療安全教育・研修の実施4) 事故発生時の対応方法の確立5) 医療事故の公表と報告<ol style="list-style-type: none">① 医療機関への報告・公表② 公表する範囲③ プライバシーの尊重④ 当事者に対する配慮⑤ 警察への報告⑥ 社会への公表4. 医療安全管理に関する指針の閲覧について5. 患者相談窓口について	
② 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	年87回
<ul style="list-style-type: none">・ 活動の主な内容 <p>○医科・歯科共通</p> <ol style="list-style-type: none">1)「医療事故防止等対策委員会」は、月1回開催し、本院の医療安全管理の統括的な事項について審議する委員会で、「患者影響レベル判定小委員会(医科領域)」及び「医療事故防止等対策小委員会(歯科領域)」を統括し、医療の安全、医療事故の防止、医療訴訟に関する事項を審議する。「患者影響レベル判定小委員会(医科領域)」「医療事故防止等対策小委員会(歯科領域)」及び「医療安全管理室会議」から改善策等の審議内容の報告を受け審議決定し、改善策やマニュアルについて医療安全管理部に周知徹底するようフィードバックする。(年12回) <p>○医科領域</p> <ol style="list-style-type: none">1)「患者影響レベル判定小委員会(医科領域)」は医科領域のインシデントレポートに基づき、患者影響レベル及び医療過誤の有無について判定するとともに、医療過誤の可能性がある事例について病院長に報告する。(年17回)2)「医療安全管理室会議」は医療安全対策の推進及び啓発のために必要な企画・立案及び評価を行うとともに、医療現場において機能的に対処・指導を行い、病院内の医療安全に関する対策と意識向上を図る。(年48回) <p>○歯科領域</p> <ol style="list-style-type: none">1)「医療事故防止等対策小委員会(歯科領域)」は歯科領域のインシデントレポートに基づき、患者影響レベルの判定及び医療事故の防止策等を審議するとともに、医療過誤がある事例について病院長に報告する。(年10回)	

③ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年27回
・ 研修の主な内容:別紙①のとおり	
④ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善の方策の状況	
・ 医療機関内における事故報告等の整備	(有) • 無
・ その他の改善の方策の主な内容:	
○ 医科・歯科共通 1) インシデント報告制度の目的や趣旨が十分に伝わるように研修会やリスクマネジャー会議をとおして伝達している。 2) 病院全体に係る重要事象の分析・改善策は医療安全管理部で検討し、医療事故防止等対策委員会で審議のうえ、病院運営会議で報告し、改善策の周知徹底を図る。 3) 院内安全巡視等を行うことで、改善状況を評価する。 4) 発生した重要なインシデントについては、現場のリスクマネジャーを中心にチームで分析・改善策を検討し、医療安全管理部に報告する。医療安全管理部は、必要に応じて事実確認及び詳細な情報収集を行い、要因を特定し、対策を立案し、医療事故防止等委員会へ報告するとともに、リスクマネジャー会議をとおして現場へフィードバックする。 5) 月々のインシデントレポートのマクロ的な集計結果及び重要事象の分析結果をリスクマネジャー会議で報告し、情報の共有化を図る。	
⑤ 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	(有) (3名) • 無
⑥ 専任の院内感染対策を行う者の配置状況	(有) (3名) • 無
⑦ 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	(有) • 無
・ 所属職員: 専任(6)名、兼任(19)名 (医療安全管理室15名、感染管理室10名) ・ 活動の主な内容: 1) リスクマネジメント業務の総括 2) 医療事故等に関する情報の収集、調査、分析 3) 医療事故に関するカルテ等の記載内容の点検及び指導 4) 患者及び家族への説明等について、医療事故発生時の対応状況の確認及び指導 5) 医療事故等の原因究明の実施確認及び指導 6) 医療事故防止にかかる教育・研修及びその環境整備 7) 医療の質向上 8) 病院内の各種マニュアルの管理 9) 院内感染防止に関する情報の収集、調査、分析及び指導 10) 院内感染防止のための対策及び啓発の企画・立案並びに情報提供 11) 院内感染症のコンサルテーション 12) 院内感染サーベイランス 13) 院内感染情報のデータベース化 14) 病院における定期的な巡視	
⑧ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	(有) • 無

平成22年度 医療安全管理職員研修実施状況
広島大学病院医療安全管理部医療安全管理室

別紙1

	テ　ー　マ	主催	講　　師	対　象	日　時・場　所	参加者数
1	「安全なミキシングについて」(見学実習)	医療安全	薬剤師	全職員(主対象: 主に新規採用者)	5月11日(火)～13日(木) 17:30～18:00, 18:00～18:30 薬剤部製剤室	100
2	「MR室への磁性体持ち込みの危険性について」	医療安全 感染管理	樋山雄次 放射線技師, DVD視聴	全職員	5月28日(金) 17:45～19:00 病院大会議室	264
	「正しい病理検体採取の取り扱い」		有廣光司 病理診断科長			
	「正しい検体採取の方法」		板羽秀之 検査技師長			
	「抗がん剤(白金製剤)投与方法について」		檣原啓之 中央点滴室長			
3	「AED(自動体外式除細動器)研修」	医療安全	菅田GRM, 斎藤GRM	全職員	5月20日(木)17:30～ 外来棟2階会議室	9
		医療安全	高度救命救急センター長 谷川攻一先生		5月20日(木)18:30～ 外来棟2階会議室	19
4	「医療安全体制・クモ膜下出血の見落とし防止について」	医療安全	栗栖 薫 教授(脳神経外科長)	全職員	6月28日(月)17:30～ 医学部第5講義室	167
5	「AED(自動体外式除細動器)研修」	医療安全	菅田GRM, 斎藤GRM	全職員	6月17日(木)17:30～, 18:30～ 外来棟2階会議室	21
6	「PCAにおけるトラブル症例」	医療安全	佐伯 昇 手術部RM	全職員	6月8日(火) 17:45～18:45 医学部第5講義室	207
	「医療機器関連の取り扱い」		齊藤 秀敏 臨床工学部門RM			
	「9階東病棟での取り組みー再発防止ー」		9階東病棟スタッフ			
	「輸血過誤を防ぐための輸血実施手順①」		藤井 輝久 輸血部長			
7	「PCAにおけるトラブル症例」「医療機器関連の取り扱い」「9階東病棟での取り組みー再発防止ー」「輸血過誤を防ぐための輸血実施手順①」	医療安全		全職員	6月18日～7月14日 資料閲覧・アンケート実施による	661
8	「医療安全体制・クモ膜下出血の見落とし防止について」	医療安全	録画DVD研修	全職員	7月15日(水) 9:30～19:45(4回) 病院大会議室	86
9	「AED(自動体外式除細動器)研修」	医療安全	菅田GRM, 斎藤GRM	全職員	7月22日(木)17:30～, 18:30～ 外来棟2階会議室	15
10	「これだけは知っておきたい糖尿病薬とインスリン使用における基礎知識」	医療安全	中西 修平 内分泌・糖尿病内科RM	全職員	7月26日(月) 17:45～18:45 医学部第5講義室	370
	「血糖コントロールの注意点」		武田 阜 高度救命救急センター・集中治療部RM			
	「インシュリン誤投与ー組成間違いについて取り組みー」		角井 真理 7階西病棟RM			
	「輸血過誤を防ぐための輸血実施手順(2)」		藤井 輝久 輸血部長			
11	「これだけは知っておきたい糖尿病薬とインスリン使用における基礎知識」「血糖コントロールの注意点」「インシュリン誤投与ー組成間違いについて取り組みー」「輸血過誤を防ぐための輸血実施手順(2)」	医療安全		全職員	9月3日～9月17日 資料閲覧・アンケート実施による	474
12	「AED(自動体外式除細動器)研修」	医療安全	菅田GRM, 斎藤GRM	全職員	8月19日(木)17:30～, 18:30～ 外来棟2階会議室	19

13	「転倒・転落と夜間頻尿について」	医療安全 感染管理	梶原 充 泌尿器科RM	全職員	8月31日(火) 17:45~18:45 医学部第5講義室	321
	「転倒・転落におけるリハビリテーション部門の取り組み」		島田 昇 リハビリテーション部門理学療法士			
	「転倒・転落に影響する薬剤について」		佐藤 智人 薬剤部RM			
	「自動尿測定装置(ウロゼント)廃止のわけ&尿測・蓄尿管理」		川野 知子 専任感染対策担当者			
14	「AED(自動体外式除細動器)研修」	医療安全	DVDの貸出による	全職員	8月26日(木)~9月13日(月)	20
15	「AED(自動体外式除細動器)研修」	医療安全	菅田GRM, 斎藤GRM	全職員	9月16日(木)17:30~, 18:30~ 外来棟2階会議室	13
16	「国立大学附属病院損害賠償責任保険の概要」 「新しい耐性菌情報と当院の現状」	医療安全 感染管理	日本興亜損害保険(株) 由良康一 大毛 宏喜 感染管理室長	全職員	9月22日(木) 17:45~18:45 医学部第5講義室	324
17	「AED(自動体外式除細動器)研修」	医療安全	菅田GRM, 斎藤GRM	全職員	10月21日(木)17:30~, 18:30~ 外来棟2階会議室	15
18	「国立大学附属病院損害賠償責任保険の概要」 「新しい耐性菌情報と当院の現状」	医療安全 感染管理	録画DVD研修	全職員	10月15日(金) 大会議室	166
19	「薬剤の血管外漏出について(皮膚科医師の立場から)」	医療安全 感染管理	信藤 肇 皮膚科RM	全職員	10月12日(火) 17:45~18:45 医学部第4・5講義室	306
	「血管外漏出に注意すべき薬剤(抗がん剤以外)」		佐藤 智人 薬剤部RM			
	「抗がん剤の血管外漏出の予防と漏出時の対応」		小谷 早苗 がん化学療法認定看護師			
	「知っておこう耐性菌」		板羽 秀之 検査技師長			
20	患者・家族とトラブルにならないために「実例に学ぶ!トラブル・クレーム対応策 ~医療機関の護身(心)術~ 実践編Ⅱ」	医療安全	(株)エンゴシステム代表取締役 援川聰	全職員	11月16日(火) 病院大会議室	24
21	「内服薬処方せん記載について」 「インフルエンザの季節がやってきました」	医療安全 感染管理	木平 健治 薬剤部長 佐伯 康之 薬剤部主任	全職員	11月10日(水) 17:45~18:45 医学部第4・5講義室	345
22	「AED(自動体外式除細動器)研修」	医療安全	菅田GRM, 斎藤GRM	全職員	11月25日(木)17:30~, 18:30~ 外来棟2階会議室	17
23	「診療録の重要性について—医療事故の事例から—」	医療安全 感染管理	東京海上日動メディカルサービス株式会社 長野展久 取締役医療本部長	全職員	12月20日(月)17:45~ 医学部第4・5講義室	279
24	「AED(自動体外式除細動器)研修」	医療安全	菅田GRM, 斎藤GRM	全職員	1月20日(木)17:30~, 18:30~ 外来棟2階会議室	19
25	特別講演『転倒リスクの軽減を目指して「転倒予防について』	医療安全	萩野 浩 鳥取大学医学部附属病院 保健学科 教授	全職員	1月31日(月) 医学部第4・5講義室	227
26	「AED(自動体外式除細動器)研修」	医療安全	菅田GRM, 斎藤GRM	全職員	2月24日(木)17:30~, 18:30~ 外来棟2階会議室	13
27	「医療安全管理部・各部門年間活動報告」	医療安全 感染管理	医療安全管理部・各部門(募集)	全職員	3月10日(木)17:45~ 3月16日(水)17:15~ 医学部第4・5講義室	441

(様式第13-2)

院内感染対策のための体制の確保に係る措置

① 院内感染対策のための指針の策定状況	有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/>
<ul style="list-style-type: none">指針の主な内容: <p>【院内感染対策のための指針】</p> <ol style="list-style-type: none">院内感染対策に関する基本的な考え方院内感染対策のための委員会等の組織に関する基本的事項<ol style="list-style-type: none">感染症対策委員会感染管理室(ICT), リンクナース及び感染対策実践者院内感染対策のための従業員に対する研修に関する基本方針感染症発生状況の報告に関する基本方針院内感染発生時の対応に関する基本方針<ol style="list-style-type: none">通常時の対応緊急時(重大な院内感染等の発生)の対応患者等に対する当該指針の閲覧に関する基本方針病院における院内感染対策の推進のために必要な基本方針	
② 院内感染対策のための委員会の開催状況	年36回
<ul style="list-style-type: none">活動の主な内容: <ol style="list-style-type: none">「感染症対策委員会」は、月1回開催し、院内の感染防止のための調査、研究、対策に関する事項の統括審議を行い、また、小委員会の審議結果の調整及びその他感染症に関する事項を行う。(年12回)「感染症対策小委員会」(医科領域)は、月1回開催し、医科領域に関し、院内の感染防止のための対策、感染情報レポートの分析・活用及び針刺し(穿刺)感染に関する事項の審議を行う。また、感染防止に係る教育・研修及び院内感染防止に係るマニュアルの策定・改訂に関する事項を審議し、周知徹底するようフィードバックする。(年12回)「感染症対策小委員会」(歯科領域)は、月1回開催し、歯科領域に関し、院内の感染防止のための対策、感染情報レポートの分析・活用及び針刺し(穿刺)感染に関する事項の審議を行う。また、感染防止に係る教育・研修及び院内感染防止に係るマニュアルの策定・改訂に関する事項を審議し、周知徹底するようフィードバックする。(年12回)	
③ 従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	年14回
<ul style="list-style-type: none">研修の主な内容:別紙②のとおり	
④ 感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善の方策の状況	
<ul style="list-style-type: none">病院における発生状況の報告等の整備その他の改善のための方策の主な内容:	有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/>
<p>感染対策の実務を行うICT活動を実施し、情報の収集と対策について、現場へフィードバックをする。</p>	

平成22年度 感染症対策職員研修実施状況
広島大学病院医療安全管理部感染管理室

別紙2

	テ　ー　マ	講　　師	対　象	日　時・場　所	参加者数
1	「急性期医療における口腔ケア(各論編)」	大西 徹郎 市立池田病院 口腔外科主任部長・口腔ケアセンター長	全職員	5月14日(金) 17:30～18:30(講義), 18:30～(実習) 歯学部大講義室	161
2	「正しい検体採取の方法」	板羽秀之 検査技師長	全職員	5月28日(金) 17:45～19:00 病院大会議室	264
3	「自動尿測定装置(ウロゼント)廃止のわけ&尿測・蓄尿管理」	川野 知子 専任感染対策担当者	全職員	8月31日(木) 17:45～19:00 病院大会議室	321
4	「手指衛生研修会」	リンクナース	全職員	8月～10月 各病棟、薬剤部	438
5	「新しい耐性菌情報と当院の現状」	大毛 宏喜 感染管理室長	全職員	9月22日(木) 17:45～18:45 医学部第5講義室	324
6	「新しい耐性菌情報と当院の現状」	録画DVD研修	全職員	10月15日(金) 大会議室	166
7	「知っておこう耐性菌」	板羽 秀之 検査技師長	全職員	10月12日(火) 17:45～18:45 医学部第4・5講義室	306
8	「インフルエンザの季節がやってきました」	佐伯 康之 薬剤部主任	全職員	11月10日(水) 17:45～18:45 医学部第4・5講義室	345
9	「手指衛生研修会」	リンクナース	全職員(当該年度未受講者)	12月9日(木) 薬剤部	52
10	「CDC(米国疾病予防管理センター)ガイドラインに基づく医療現場における感染対策の実際(1)感染性病原体の伝播予防の基本」 「CDC(米国疾病予防管理センター)ガイドラインに基づく医療現場における感染対策の実際(2)感染経路別予防策」	DVD研修	全職員	12月1日(水) 大会議室	131
11	「診療録の重要性について—医療事故の事例から—」	東京海上日動メディカルサービス株式会社 長野展久 取締役医療本部長	全職員	12月20日(月)17:45～ 医学部第4・5講義室	279
12	「エイズ研修会」	和田 秀穂 川崎医科大学血液内科学 教授	全職員	1月20日(木)17:45～19:00 大会議室	75
13	特別講演 「Date-based Infection Control ~これからの感染制御のあり方を考える~」	三鴨 廣繁 愛知医科大学感染制御学 教授	全職員	1月12日(水) 17:45～18:45 医学部第4・5講義室	248
14	「医療安全管理部・各部門年間活動報告」	医療安全管理部・各部門(募集)	全職員	3月10日(木)17:45～ 3月16日(水)17:15～ 医学部第4・5講義室	441

医薬品に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
② 従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	年 5 回

・ 研修の主な内容:

- ・「転倒・転落に影響する薬剤について」
- ・「血管外漏出に注意すべき薬剤(抗がん剤以外)について」
- ・「内服薬処方せん記載について」
全職員対象医療安全管理職員研修会報告(H22年度)
- ・「薬剤部の業務内容と麻薬向精神薬の取り扱いについて」
新規採用研修医オリエンテーション報告(H22年度)
- ・「安全なミキシングについて」
全職員(主に新規採用者含む)を対象に、製剤室にて見学実習
(その他)
- ・毎月のリスクマネージャー代表者会議でプレアボイド報告や薬剤インシデント内容の詳細な説明
- ・プレアボイド報告の中で重要な薬剤情報を院内情報システム(薬剤部ニュース)を利用して定期的に全職員に周知

③ 医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況

- ・ 手順書の作成 (有 無)
- ・ 業務の主な内容: 手順書に基づく業務内容の確認
 - ・各業務の部門責任者及び業務担当責任者が手順書の業務内容に該当する項目が守られているか確認し、確認後は業務手順点検表に確認者の署名(押印)を行っている。また、医薬品安全管理責任者が順次実施状況の確認が必要と思われる部門に出向いて実状調査も行っている。

④ 医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善の方策の実施状況

- ・ 医薬品に係る情報の収集の整備 (有 無)
- ・ その他の改善の方策の主な内容:
 - ・薬剤部業務や病棟業務の中で、副作用の障害を未然に防いだ事例や医薬品の適正使用及び疑義照会に関する内容を収集し、その内容を整理して院内の月1回のRM会議にて報告している。(プレアボイド報告)
さらに、月1回、薬剤部ニュースとして、これらの内容から注目すべき内容を取り上げて、処方例や簡潔な説明文を付けて、医療情報システム上にても広報している。
 - ・インシデント報告の中から安全使用に必要となる情報を収集し、安全使用を目的とした対策を薬剤部室長会議等で検討し、順次手順書や薬剤部マニュアルなどの改訂を行っている。

(様式第13-2)

医療機器に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	(<input checked="" type="radio"/> 有) • 無
② 従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	年 57回
・ 研修の主な内容:別紙③のとおり	
③ 医療機器の保守点検に関する計画の方策及び保守点検の実施状況	
・ 計画の策定 (<input checked="" type="radio"/> 有) • 無) ・ 保守点検の主な内容: 補助循環装置、除細動器、血液浄化装置、閉鎖式保育器、人工呼吸器、麻酔器、高気圧酸素治療装置、放射線関連装置などについての日常点検及び定期点検の計画と実施	
④ 医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善の方策の実施状況	
・ 医療機器に係る情報の収集の整備 (<input checked="" type="radio"/> 有) • 無) ・ その他の改善の方策の主な内容: 毎月開催されるSPD運営会議にて、今後の保守管理及び安全性の維持等についても情報の収集を行った。	

平成22年度 医療機器の安全使用等のための研修会実施状況

別紙3

No.	研修内容 (研修の対象とした医療機器)	講師(敬称略)		対象者	参加者数	開催日時・場所		備考
1	人工呼吸器(Evitaxi)の取扱 (人工呼吸器)	院外	日本光電担当者	看護師	18	H22.4.3	17:30~18:30 カンファレンスルーム	先進治療病棟B
2	人工呼吸器について (人工呼吸器)	院内	呼吸器内科 大下Dr	ICUスタッフ	17	H22.6.18	17:30~18:30 カンファレンスルーム	ICU
3	血液浄化装置について (血液浄化装置)	院内	救急科 岩崎Dr	ICUスタッフ	12	H22.6.25	17:30~18:30 カンファレンスルーム	ICU
4	第65回日本消化器内視鏡技師学会 (内視鏡)	院外	内視鏡学会	内視鏡技師 看護師	2	H22.10.16	大宮ソニックスティ	
5	広島県消化器内視鏡技師研修会(機器取扱講習会) (内視鏡)	院外	内視鏡学会	内視鏡技師 看護師	4	H22.11.21	RCC文化センター	
6	内視鏡機器説明 (内視鏡)	院外	オリンパス担当者	コメディカル	10	H22.2.23	内視鏡室	
7	内視鏡洗浄器説明 (内視鏡)	院外	ジョンソン＆ジョンソン	コメディカル	10	H22.7.6	内視鏡室	
8	感染予防研修会(感染予防行動) (内視鏡)	院内	リンクナース	コメディカル	10	H22.6.4	内視鏡診療科	
9	人工呼吸器について(基礎編) (人工呼吸器)	院内	林副看護師長	新採用者看護師	6	H22.5.13	17:30~18:30 カンファレンスルーム	高度救命救急センター 集中治療部
10	人工呼吸器について (人工呼吸器)	院内	呼吸器内科 大下Dr 臨床工学士	救命センター 看護師	20	H22.6.18	17:30~18:30 カンファレンスルーム	高度救命救急センター 集中治療部
11	人工心肺装置及び補助循環装置について (人工心肺装置・補助循環装置)	院内	矢野看護師 三島看護師	救命センター 看護師	複数名	H23.2	高度救命救急センター 集中治療部	

No.	研修内容 (研修の対象とした医療機器)	講師(敬称略)		対象者	参加者数	開催日時・場所		備考
12	血液浄化装置について (血液浄化装置)	院内	救急科 岩崎Dr 国広ME	救命センター 看護師	20	H22.6.25 17:30~18:30 カンファレンスルーム	高度救命救急センター 集中治療部	
13	サージカルドリルを用いた骨削除に関する技術習得研修 (サージカルドリル)	院内	江口Dr	新採用Dr	10	H22.6.8 H22.6.21 17:30~21:00 脳神経外科医局	脳神経外科	
14	自動ジェット式超音波洗浄装置(エラーへの対応について) (自動ジェット式超音波洗浄装置)	院外	サクラ精器担当者	滅菌器材 管理室職員	12	H22.4.22 13:30~16:00 滅菌器材管理室	滅菌材料管理室	
15	低温プラズマ滅菌装置(滅菌対象の判定について) (低温プラズマ滅菌装置)	院外	ジョンソン＆ジョンソン	滅菌器材 管理室職員	3	H22.8.1 11:00~16:30 広島YMCAホール2号館	滅菌材料管理室	
16	超音波診断装置の取扱研修 (超音波診断装置(日立AVIUS KE17858004))	院外	(株)日立メディコ担当者	医局員	5	H22.6.14 10:30~12:00 整形外科外来	整形外科	
17	呼吸ケア講習会 人工呼吸器のモードと操作説明 (人工呼吸器)	院内	Dr 臨床工学士	看護師	6	H22.7.1 17:30~19:30 H22.8.5 入院棟IF高度処置室	10階東病棟 呼吸器ケアサポートチーム主催	
18	ME機器の取り扱い (その他)	院内	臨床工学士	新規採用 看護師	3	H22.4.27 15:00~17:00 ME機器管理室	8階東病棟	
19	保育器学習会(保育器の機能、取り扱いについて) (閉鎖式保育器)	院外	アトムメディカル	新規採用者	10	H22.4.20 17:30~18:30	NICU 周産母子センター	
20	ベビーログ学習会(ベビーログの機能、使用前点検、取り扱いについて) (ベビーログ)	院外	ドレーゲル	新規採用者	2	H22.7.27 17:30~18:30	NICU 周産母子センター	
21	広島県人工呼吸器ケア看護研修会2 (人工呼吸器)	院内	国広 龍雄	看護師	1	H22.5.16 9:00~17:00 広島広仁会館	ME機器管理室	
22	持続血液浄化装置回路について (血液浄化装置)	院内	戸梶 めぐみ	リハビリ部門	数名	H22.7 17:30~18:30	ME機器管理室	
23	血液浄化装置及び回路勉強会 (血液浄化装置)	院内	戸梶 めぐみ	先進病棟 看護師	2	H22.7.15 17:30~18:30 血液浄化療法部	ME機器管理室	

No.	研修内容 (研修の対象とした医療機器)	講師(敬称略)		対象者	参加者数	開催日時・場所		備考
24	ME技術講習会 (その他)	院内	加納 隆	臨床ME専門認定士	2	H22.5.13 福岡国際会議場	10:00~16:00	ME機器管理室
25	体外循環セミナー (人工心肺装置及び補助循環装置)	院外	教育セミナー講師	臨床工学士	2	H22.5.29 H22.5.30	札幌コンベンションセンター	ME機器管理室
26	シリンジ・輸液ポンプ取り扱い研修 (シリンジ・輸液ポンプ)	院外	テルモ担当職員	新人看護師	60	H22.4.20 ~H22.4.28	15:00~17:00	ME機器管理室 6日間開催
27	日本人工臓器学会教育セミナー (その他)	院外	教育セミナー講師	臨床工学士	1	H22.7.17 ~H22.7.18	東京女子医科大学病院	ME機器管理室
28	人工呼吸器のモードと操作説明 (人工呼吸器)	院内	救急科医師 臨床工学士	看護師	3	H22.6.9	17:30~18:30 入院棟IF高度救命救急センター処置室	10階西病棟
29	輸液ポンプ・シリンジポンプの取り扱いと看護 (輸液ポンプ・シリンジポンプ)	院内	4F西病棟 教育担当看護師	新規採用 看護師	1	H22.4.9	17:30~18:30 4西病棟処置室	4階西病棟
30	輸液ポンプ・シリンジポンプ・心電図モニターの取り扱い (輸液ポンプ・シリンジポンプ・心電図モニター)	院内	臨床工学士	新規採用 看護師	1	H22.4.20	15:00~17:00 ME機器管理室	4階西病棟
31	心電図モニター装着に関して (心電図モニター)	院内	4F西病棟 教育担当看護師	新規採用 看護師	1	H22.4.16	17:30~18:30	4階西病棟
32	AEDの取り扱い (AED)	院内	BLS・ACLSインストラクター	新規採用 看護師	1	H22.4.20	17:30~19:00 カンファレンスルーム2	4階西病棟
33	人工呼吸器ケア講習会 (人工呼吸器)	院内	呼吸器サポートチーム	新規採用 看護師	1	H22.7.1 H22.7.7	17:30~19:00 高度救命救急センター処置室	4階西病棟
34	高線量RALSの安全使用研修会 (診療用高次元エネルギー放射線発生装置)	院外	千代田テクノル担当者	医師、看護師 診療放射線技師	17	H22.4.15	放射線治療カンファレンス室	放射線治療科
35	日本放射線治療専門放射線技師認定機構中国ブロック講習会 (診療用高次元エネルギー放射線発生装置)	院外	山田誠一(倉敷中央病院) 青山英樹(岡山大学病院)	診療放射線 技師	4	H22.6.13	岡山大学医学部	放射線治療科

No.	研修内容 (研修の対象とした医療機器)		講師(敬称略)	対象者	参加者数	開催日時・場所		備考
36	第106回広島県放射線技師技術研究会 (診療用高次元エネルギー放射線発生装置)	院外	成田雄一(青森中央病院)	診療放射線技師	4	H22.6.5	広島県衛生ビル	放射線治療科
37	第10回放射線治療システム研究会 (診療用高次元エネルギー放射線発生装置)	院外	バリアン担当者	医師 診療放射線技師	15	H22.7.16	18:00~19:00 広島大学病院	放射線治療科
38	人工呼吸の基本モードと取り扱い (人工呼吸器)	院内	救急科 岩崎Dr ME 国廣	院内看護師	30	H22.6.9 H22.7.7	17:30~19:00 カンファレンスルーム	高度救命救急センター 集中治療部
39	人工呼吸取り扱いの実際と吸引操作等 (人工呼吸器)	院内	救急科 岩崎Dr、ME 国廣 PT 皿田、Ns 林	院内看護師	9	H22.8.5	17:30~19:00 カンファレンスルーム	高度救命救急センター 集中治療部
40	インファントフローサイパップ説明会 (その他)	院外	中国エーウォーター	全スタッフ	数名	H22.10.1	17:15~18:00	NICU・周産母子センター
41	人工呼吸器の取扱い(EVITA XL) (人工呼吸器)	院外	日本光電	高度救命救急センター看護師	28	H22.7.23 H22.7.30	17:30~18:00 高度処置室	高度救命救急センター 集中治療部
42	技術習得のため人工呼吸器の取扱いの研修 (人工呼吸器)	院内	集中ケア認定看護師 林	看護師	6	H22.8.20	17:15~18:15 ICU	北病棟
43	技術習得のため人工呼吸器の取扱いの研修 (人工呼吸器)	院内	ME機器管理担当者	看護師	5	H22.8.23	10:30~11:00	北病棟
44	ME機器の取り扱い:輸液ポンプ、シリンジポンプ (その他(輸液ポンプ・シリンジポンプ))	院内	ME	新規採用者	2	H22.4.21	15:00~17:00 ME機器管理室	8階西病棟
45	新型画像誘導放射線治療装置(三菱重工社製 MHI-TM2000)の現状と展望 (診療用放射線照射装置(ガンマナイフ等))	院外	先端医療センター 放射線科部長:小久保雅樹	診療放射線技師 医師	15	H22.7.29	18:00~ 外来棟2階会議室	放射線治療科
46	放射線の人体に与える影響 (診療用高次エネルギー放射線発生装置(直線加速器等))	院内	放射線治療科 永田Dr 放射線治療科 権丈Dr	放射線治療に 従事する看護師	複数名	H23.1		外来Ⅲ
47	放射線同位元素または放射線発生装置の取扱い (診療用高次エネルギー放射線発生装置(直線加速器等))	院内	放射線治療科 永田Dr 放射線治療科 権丈Dr	放射線治療に 従事する看護師	複数名	H23.1		外来Ⅲ

No.	研修内容 (研修の対象とした医療機器)	講師(敬称略)		対象者	参加者数	開催日時・場所		備考	
48	放射線同位元素または放射線発生装置による放射線障害防止に関する法令 (診療用高次エネルギー放射線発生装置(直線加速器等))	院内	放射線治療科 永田Dr 放射線治療科 権丈Dr	放射線治療に従事する看護師	複数名	H23.1			外来Ⅲ
49	放射線予防規定 (診療用高次エネルギー放射線発生装置(直線加速器等))	院内	放射線治療科 永田Dr 放射線治療科 権丈Dr	放射線治療に従事する看護師	複数名	H23.1			外来Ⅲ
50	閉鎖式保育器についての研修 (閉鎖式保育器)	院内	医師 臨床工学士	NICU関係医師 及び看護師	10	H22.9.24	NICU	新生児・小児科	
51	人工呼吸器についての研修 (人工呼吸器)	院内	医師 臨床工学士	NICU	10	H22.10.1	NICU	新生児・小児科	
52	人工呼吸器モードの操作説明 (人工呼吸器)	院内	医師 臨床工学士	看護師	3	H22.10.20	17:30~18:30 高度処置室	10階西病棟	
53	補助循環装置説明 (人工呼吸器)	院外	(株)テルモ	救命Dr 臨床工学技士	12	H22.11	救命センターカンファレンス室		ME機器管理室
54	日本体外循環技術医学会セミナー (人工心肺装置)	院外	日本体外循環技術医学会 (中国地方)	臨床工学技士	12	H22.11.13	ME機器管理室	ME機器管理室	
55	第5回血液浄化セミナー (血液浄化装置)	院外	広島県臨床工学技士会	臨床工学技士	複数名	H22.12.19	広島工業大学	ME機器管理室	
56	ペースメーカー関連勉強会 (ペースメーカー)	院外	広島県臨床工学技士会	臨床工学技士	複数名	H23.1.16	9:00~ 広島大学	ME機器管理室	
57	第4回広島人工呼吸療法セミナー (人工呼吸器)	院外	広島県臨床工学技士会	臨床工学技士	複数名	H23.3.6	外来棟2階カンファレンスルーム2		ME機器管理室